

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		ナンバ 第 769-1 号			
路線名		国道279号			
施行所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
二枚橋側道橋 橋梁一般図		縮尺		図 示	
図面番号		18 葉 中 1			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

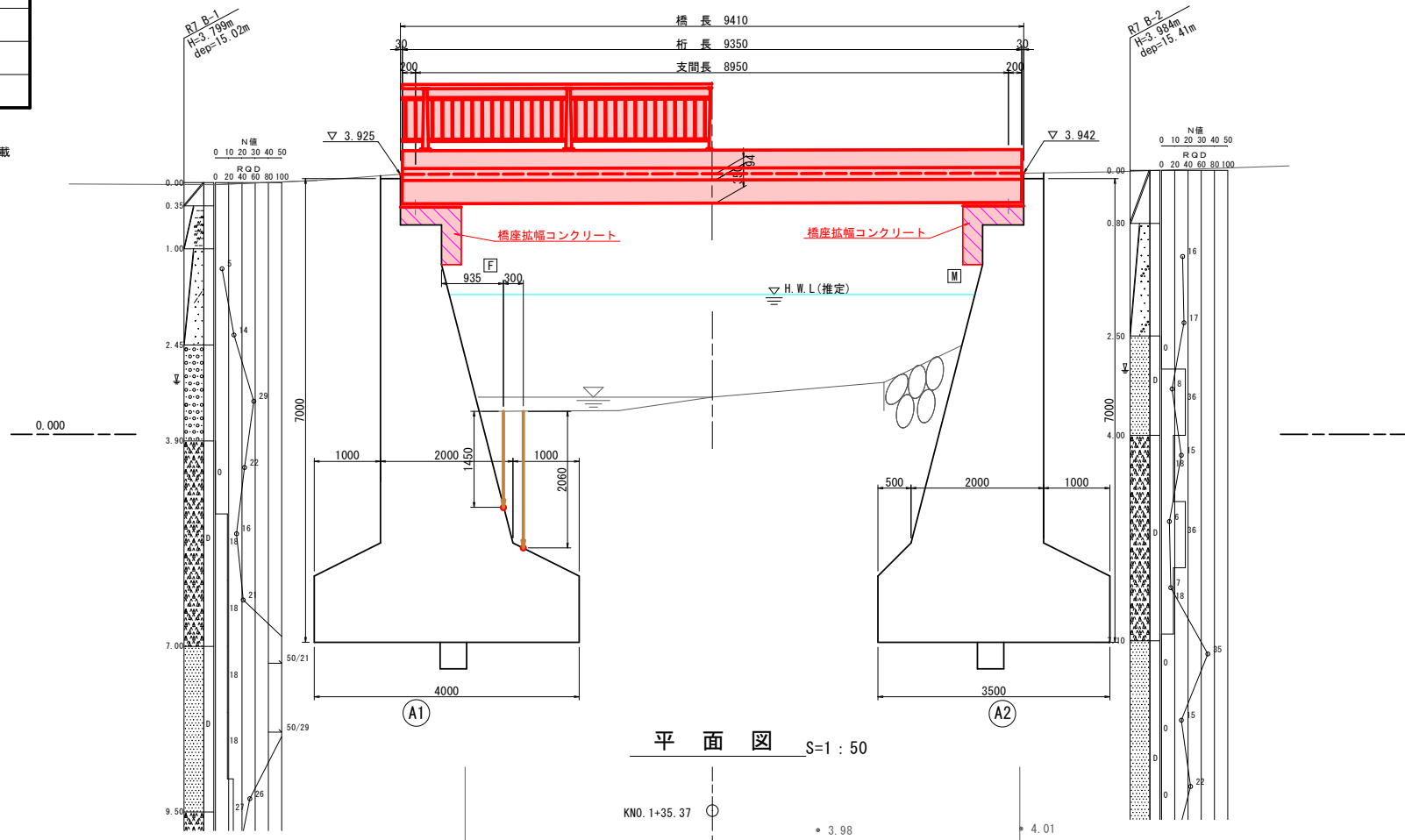
位置図



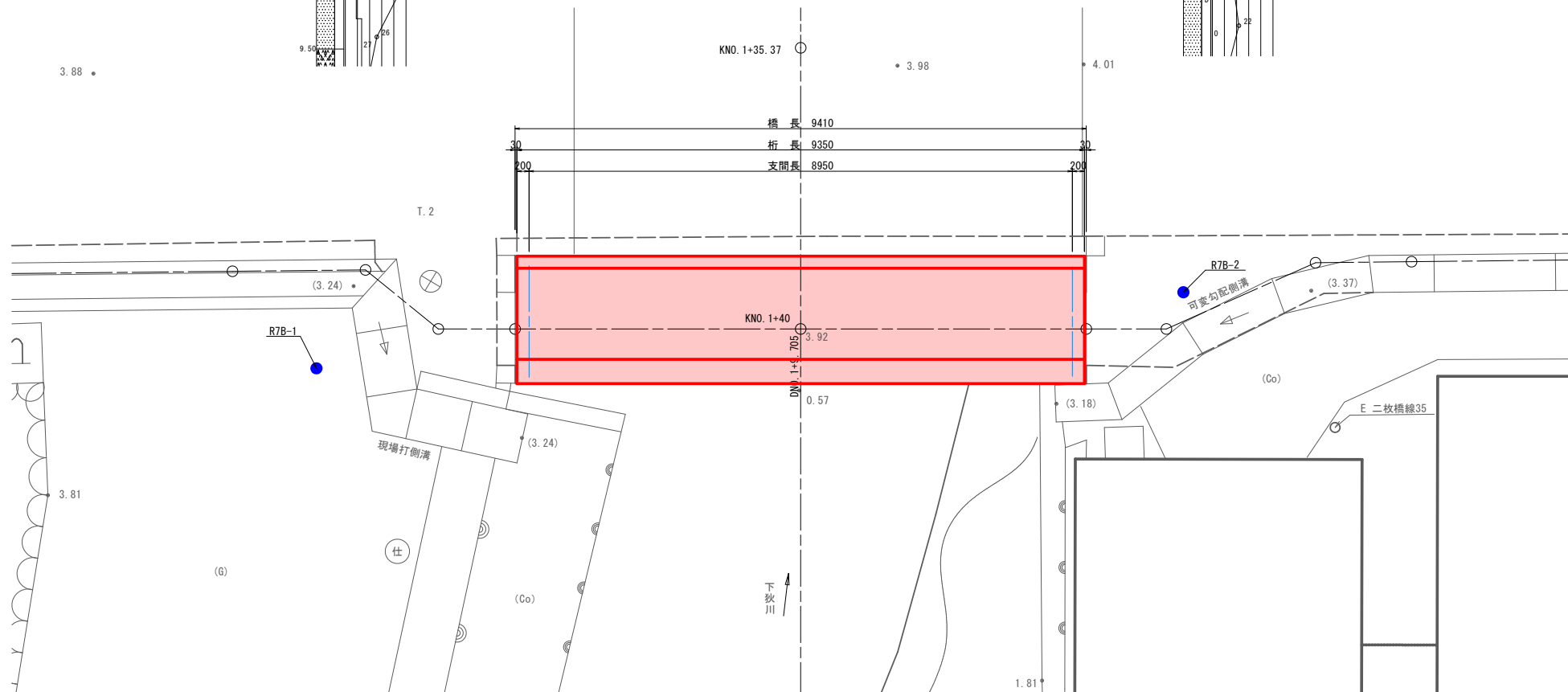
01
17

二枚橋側道橋橋梁一般図

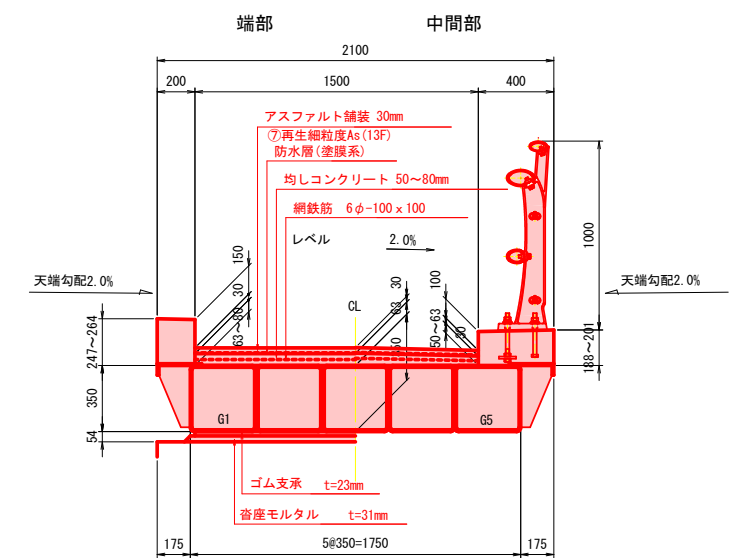
側 面 図 S=1 : 50



平面图 S=1 : 50

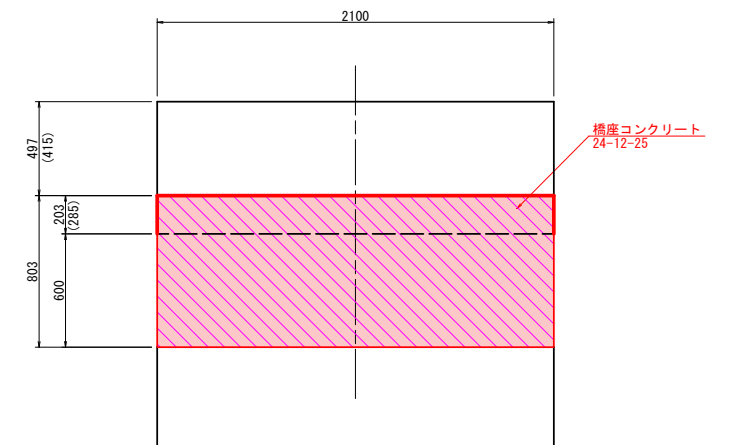


標準断面図 S=1:20



※ 網鉄筋はスパーサー等によって均しコンクリート厚の中心付近に配置させること。

橋台正面図 S=1:20



※ () はA2橋台の値

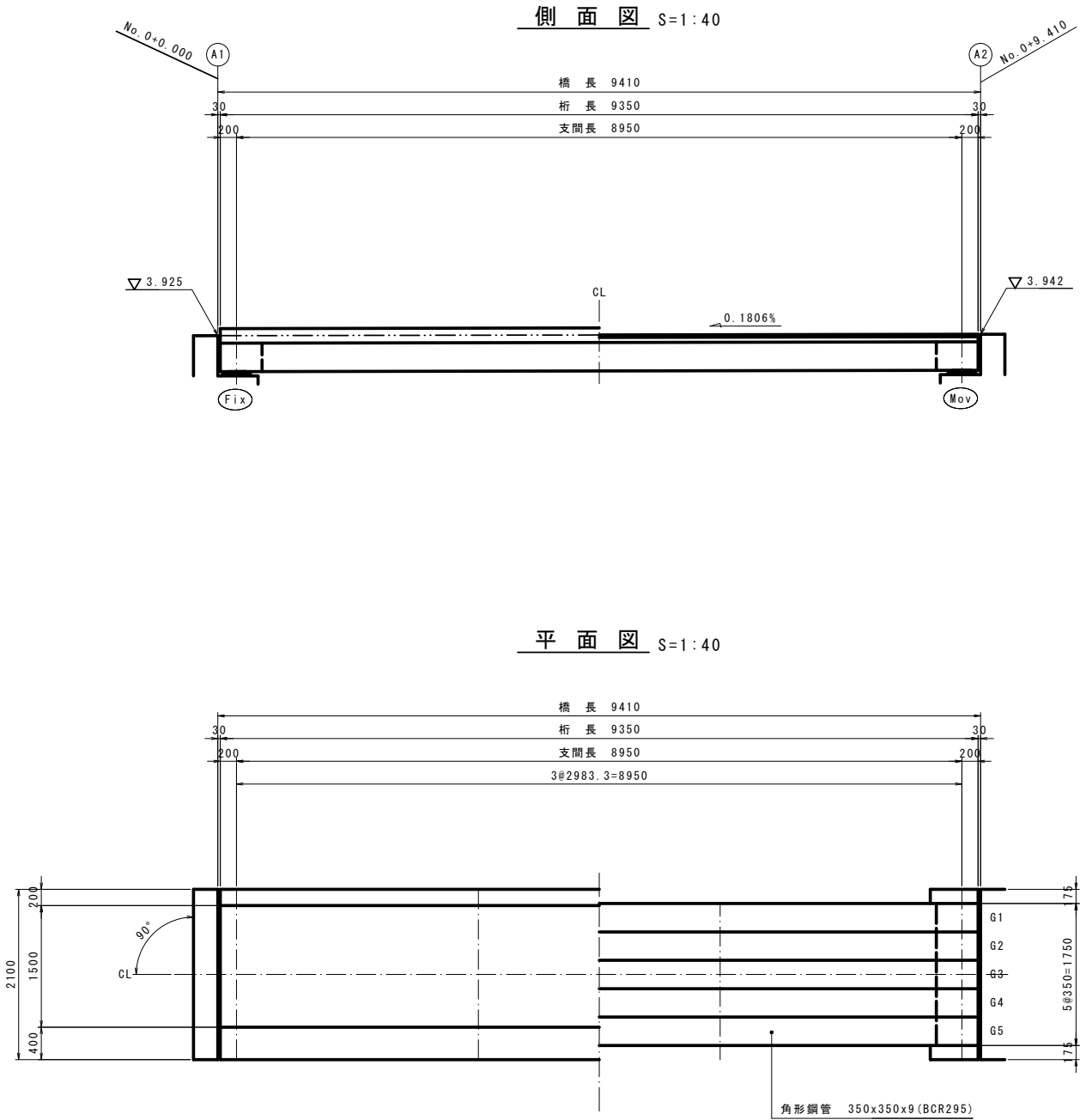
橋 梁 諸 元	
形 式	角形鋼管床版橋
橋 長	9.410 m
桁 長	9.350 m
支 間 長	8.950 m
有効幅員	1.500 m
活 荷 重	群衆荷重(主桁 3.5kN/m ² 、床組 5.0kN/m ²)
雪 荷 重	1.0kN/m ²
斜 角	$\theta=90^{\circ} 00' 00''$
添 架 物	無し
下 部 工 形 式	重力式橋台
基 礎 工 形 式	直接基礎
供 用 年 度	1979年(昭和54年)2月
適用示方書	道路橋示方書 昭和46年 日本道路協会

令和 8 年度 橋梁補修 工事	
工事番号	パテ 第 769-1 号
路線名 河 川	国道279号
施行 箇 所	むつ市大畑町二枚橋 地内
上部工構造一般図	縮尺 図 示
図面番号	18 葉中 3
下北県土整備事務所	
青 森 県	

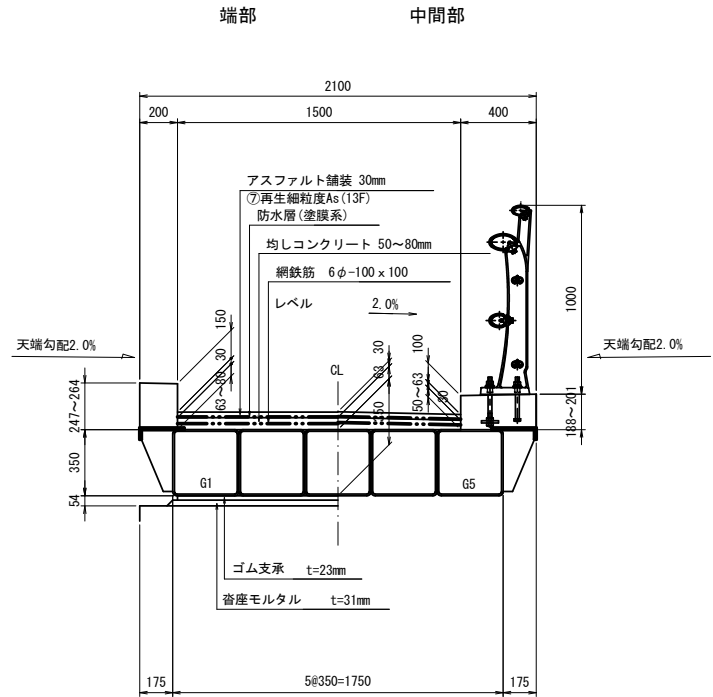
02
17

※縮尺はA1判の値で記載

上部工構造一般図



断面図 S=1:20



※ 網鉄筋はスプーサー等によって均しコンクリート厚の中心付近に配置させること。

設計条件

橋 種	角形鋼管床版橋
橋 長	9.410 m
桁 長	9.350 m
支 間 長	8.950 m
全 幅 員	2.100 m
有 効 幅 員	1.500 m
活 荷 重	群集荷重
雪 荷 重	常時:1.0kn/m ²
斜 角	90° 00' 00"
舗 装	アスファルト 30mm
桁 高	0.350 m
横 断 勾 配	2.0% 直線片勾配(左上がり)~レベル
縦 断 勾 配	0.1806% A1 ← A2
適 用 基 準	道路橋示方書 H29.11 日本道路協会 合成床版橋 設計・施工指針(案) H10.8 合成床版橋研究会 道路橋支承便覧 H30.12 日本道路協会 鋼道路橋防食便覧 H26.3 日本道路協会 鋼構造架設計指針 2024年版 土木学会編

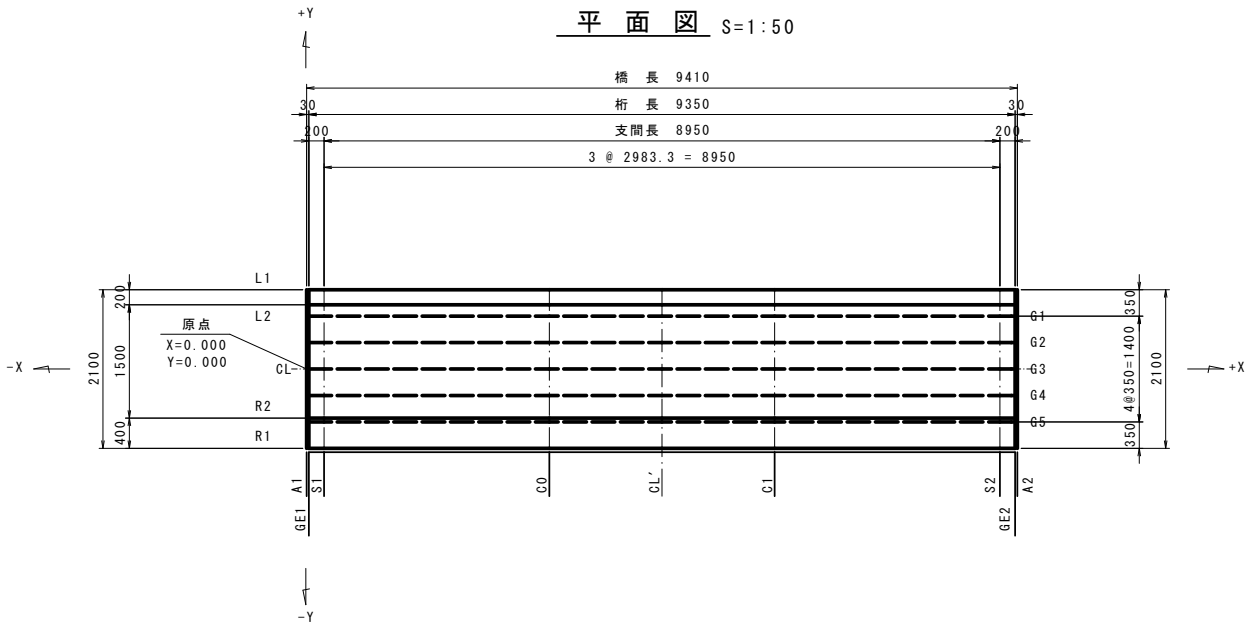
※ 角形鋼管は普通鋼材C-5塗装仕様とする。

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		パナ 第 769-1 号			
路線名 河 川		国道279号			
施行 箇 所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
線形図			縮尺 図 示		
図面番号		18 葉中 4			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

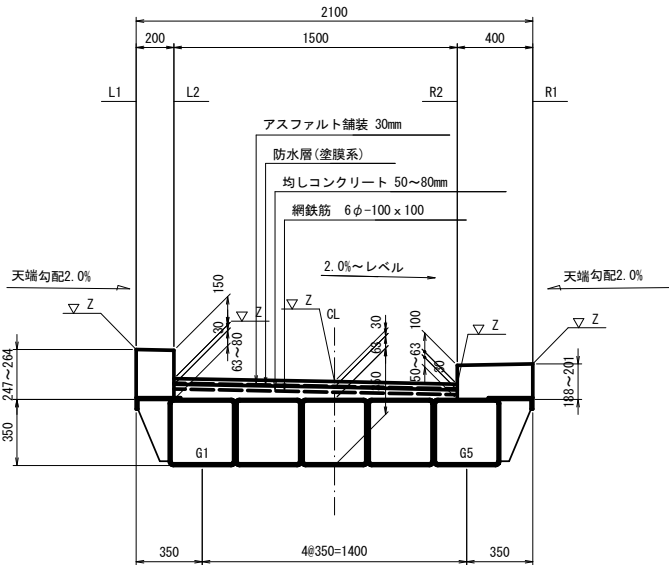
03
17

※縮尺はA1判の値で記載

線 形 図



断面図 S=1:20



座標及び路面高

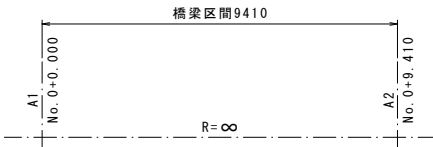
LINE	CROSS	A1	GE1	S1	C0	CL'	C1	S2	GE2	A2
L1	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	1.0500	1.0500	1.0500	1.0500	1.0500	1.0500	1.0500	1.0500	1.0500
	Z	4.0790	4.0792	4.0802	4.0964	4.1045	4.1018	4.0964	4.0961	4.0960
	AT		0.2471	0.2478	0.2586	0.2640	0.2586	0.2478	0.2471	
L2	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	0.8500	0.8500	0.8500	0.8500	0.8500	0.8500	0.8500	0.8500	0.8500
	Z	3.9250	3.9252	3.9262	3.9424	3.9505	3.9478	3.9424	3.9421	3.9420
	AT		0.0931	0.0938	0.1046	0.1100	0.1046	0.0938	0.0931	
G1	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	0.7000	0.7000	0.7000	0.7000	0.7000	0.7000	0.7000	0.7000	0.7000
	Z	3.9250	3.9251	3.9261	3.9404	3.9475	3.9458	3.9423	3.9420	3.9420
	AT		0.0931	0.0937	0.1026	0.1070	0.1026	0.0937	0.0931	
G2	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	0.3500	0.3500	0.3500	0.3500	0.3500	0.3500	0.3500	0.3500	0.3500
	Z	3.9250	3.9251	3.9258	3.9356	3.9405	3.9410	3.9419	3.9420	3.9420
	AT		0.0930	0.0933	0.0978	0.1000	0.0978	0.0933	0.0930	
CL	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
	Z	3.9250	3.9251	3.9254	3.9308	3.9335	3.9362	3.9416	3.9419	3.9420
	AT		0.0930	0.0930	0.0930	0.0930	0.0930	0.0930	0.0930	
G3	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
	Z	3.9250	3.9251	3.9254	3.9308	3.9335	3.9362	3.9416	3.9419	3.9420
	AT		0.0930	0.0930	0.0930	0.0930	0.0930	0.0930	0.0930	
G4	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	-0.3500	-0.3500	-0.3500	-0.3500	-0.3500	-0.3500	-0.3500	-0.3500	-0.3500
	Z	3.9250	3.9250	3.9251	3.9260	3.9265	3.9314	3.9412	3.9419	3.9420
	AT		0.0930	0.0927	0.0882	0.0860	0.0882	0.0927	0.0930	
R2	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	-0.6500	-0.6500	-0.6500	-0.6500	-0.6500	-0.6500	-0.6500	-0.6500	-0.6500
	Z	3.9250	3.9250	3.9248	3.9219	3.9205	3.9273	3.9409	3.9419	3.9420
	AT		0.0929	0.0924	0.0841	0.0800	0.0841	0.0924	0.0929	
G5	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	-0.7000	-0.7000	-0.7000	-0.7000	-0.7000	-0.7000	-0.7000	-0.7000	-0.7000
	Z	4.0260	4.0260	4.0258	4.0229	4.0215	4.0283	4.0419	4.0429	4.0430
	AT		0.1939	0.1934	0.1851	0.1810	0.1851	0.1934	0.1939	
R1	X	0.0000	0.0300	0.2300	3.2133	4.7050	6.1967	9.1800	9.3800	9.4100
	Y	-1.0500	-1.0500	-1.0500	-1.0500	-1.0500	-1.0500	-1.0500	-1.0500	-1.0500
	Z	4.0330	4.0330	4.0328	4.0299	4.0285	4.0353	4.0489	4.0499	4.0500
	AT		0.2009	0.2004	0.1921	0.1880	0.1921	0.2004	0.2009	

構造高表(支点)

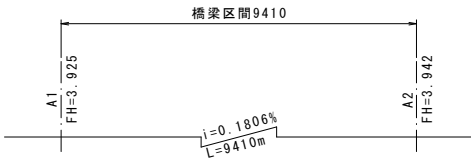
	(m)					
	L1	CL	R1	L1	CL	R1
路面高	3.926	3.925	3.925	3.943	3.942	3.941
舗装厚	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030
均しコンクリート	0.064	0.063	0.063	0.064	0.063	0.062
桁高	0.350	0.350	0.350	0.350	0.350	0.350
帯状ゴム支承高	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023
モルタル厚	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031
舗装上面～橋座面	0.498	0.497	0.497	0.498	0.497	0.496
橋座面高	3.428	3.428	3.428	3.445	3.445	3.445

線 形 要 素

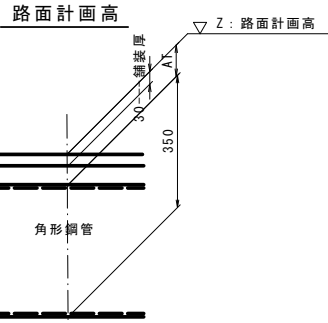
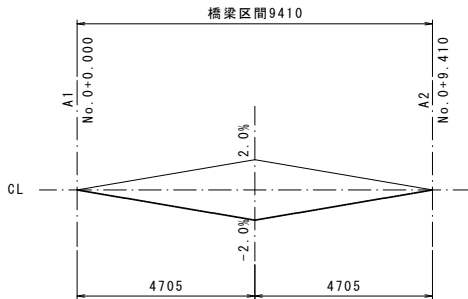
平面線形



縦断線形



横断線形



※ ATは舗装厚+均しコンクリート厚又は地覆高さの値を示す。

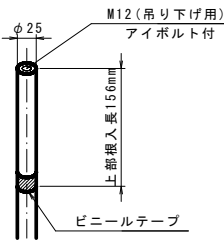
令和 8 年度	橋梁補修	工事
工事番号	パテ 第 769-1 号	
路線名	国道279号	
河川		
施行所	むつ市大畑町二枚橋 地内	
支承詳細図	縮尺	図 示
図面番号	18	葉中 5
下北県土整備事務所		
青 森 県		

04
17

※縮尺はA1判の値で記載

アンカーマーキング

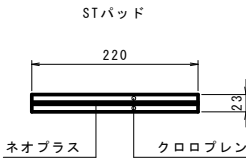
S=1:5



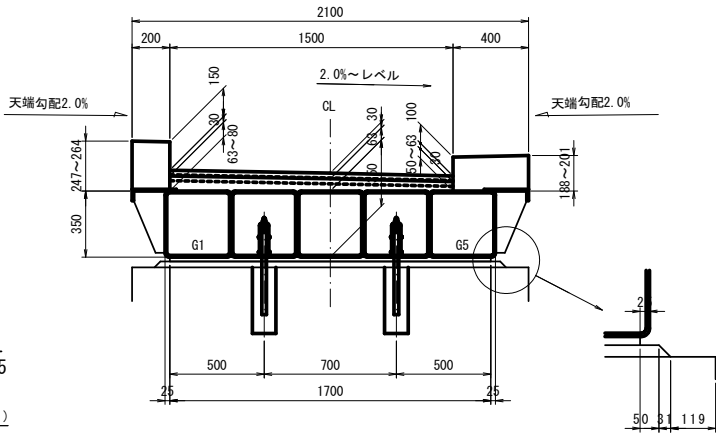
※アンカーボルト全数について、上部根入長部分に上図に従いビニールテープ(19mm幅以上)の下端を合わせて巻き付け出荷するものとする。

ゴム支承

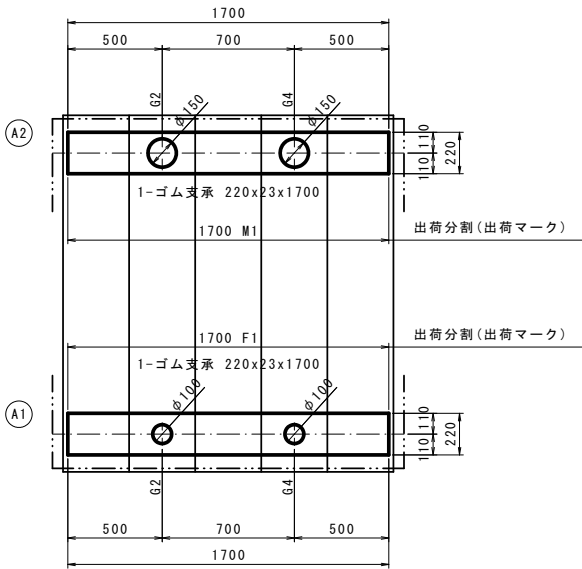
S=1:5



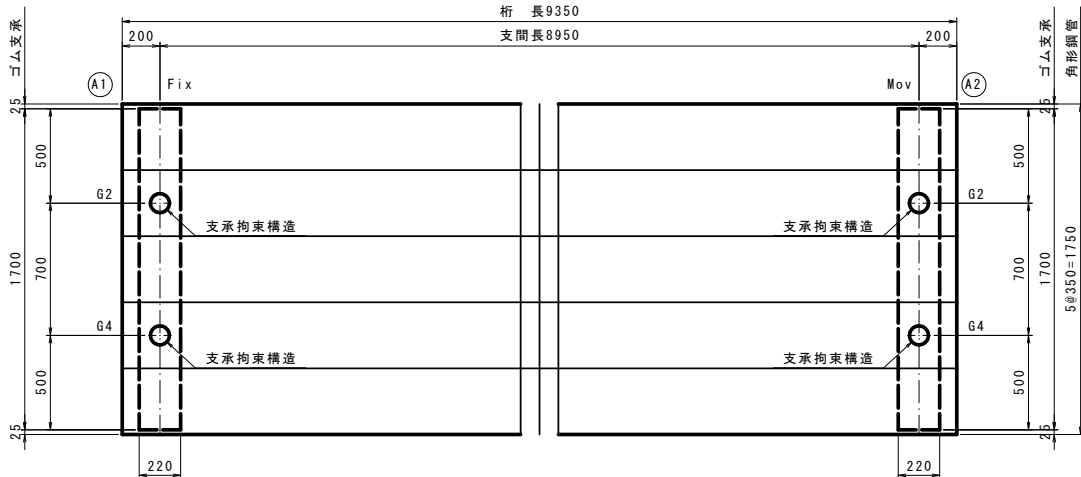
断面図 S=1:20



ゴム支承 S=1:20



配置図



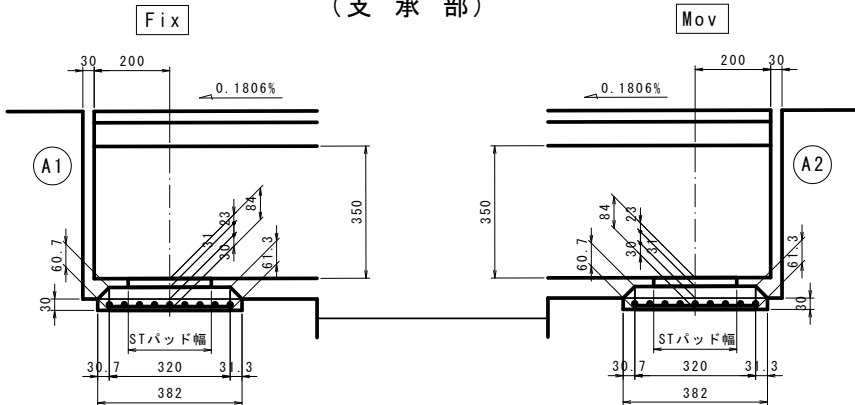
支 承 詳 細 図

支承拘束構造

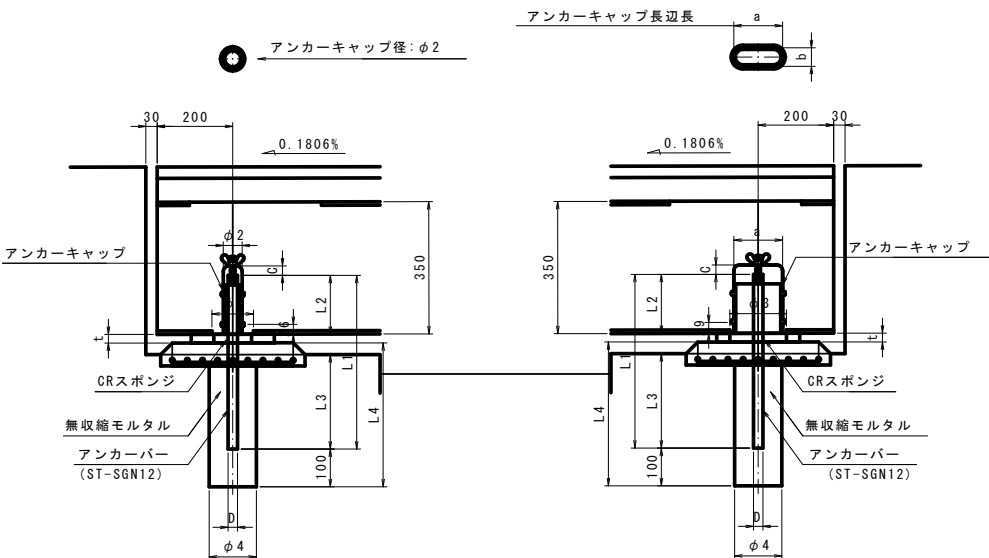
側面図

S=1:10

(支 承 部)

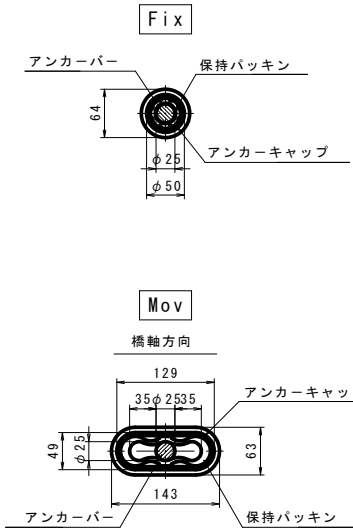


(アンカー部)



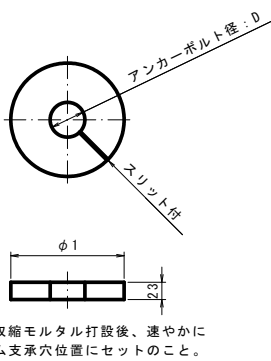
アンカーキャップ

S=1:5



C R ス ポ ン ジ

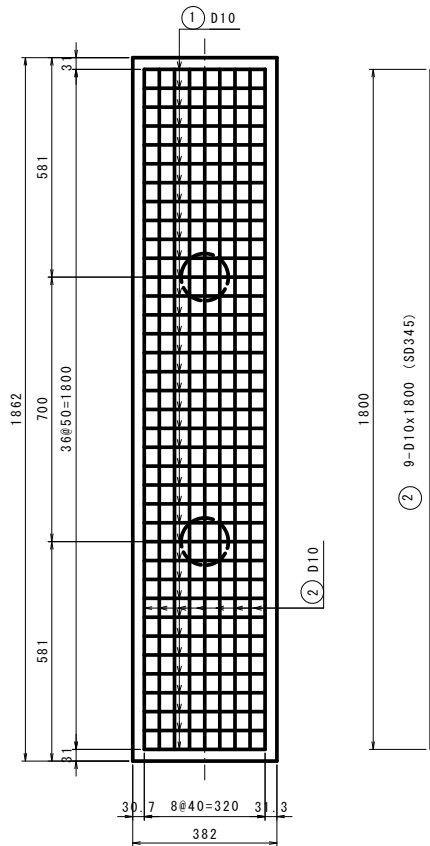
S=1:5



※ 無収縮モルタル打設後、速やかにゴム支承穴位置にセットのこと。

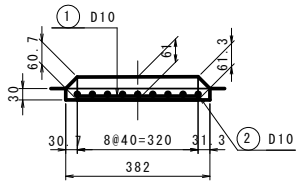
沓座モルタル補強配筋図

(現地施工範囲)



沓座詳細図

S=1:10



① 37-D10x320 (SD345)

※ 箱抜に干渉する箇所は手前で切断のこと

鉄筋表

符号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	形状	材質
①	D10	320	37	0.560	0.179	7	—	SD345
②	"	1800	9	"	1.008	9	—	"
						Σ =	16	Kg
						2 Σ =	32	Kg

Fix側 (A1)

		ST式防食アンカー装置											帯状ゴム支承 (STパッド)			角形鋼管	箱抜き径	箱抜き深さ			
		型 格	材 質	アンカーボルト					CRスポンジ	アンカーキャップ				製品幅	厚さ t	アンカー用孔径 φ1	アンカー用孔径 φ3	φ 4	L4		
				径: D	L1	上部工根入長 L2	下部工根入長 L3	重量 (Kg)	径: φ1	径: φ2	長辺長: a	径: b	余裕: C							長さ	
⑥2	変位制限	FD25D	S35CN	25	460	156	250	1.77	100	50				25	181	220	23	100	110	125	381
⑥4	変位制限	FD25D	S35CN	25	460	156	250	1.77	100	50				25	181	220	23	100	110	125	381

※上部工根入れ長：ゴム支承上面よりの長さ

Mov側 (A2)

		ST式防食アンカー装置													帯状ゴム支承 (STパッド)			角形鋼管	箱抜き径 φ4	箱抜き深さ L4
		型 格	材 質	アンカーボルト					CRスポンジ	アンカーキャップ					製品幅	厚さ t	アンカー用孔径 φ1	アンカー用孔径 φ3		
				径：D	L1	上部工根入長 L2	下部工根入長 L3	重量 (Kg)	径：φ1	径：φ2	長辺長：a	径：b	余裕：C	長さ						
						径：φ1	径：φ2		長辺長：a	径：b	余裕：C	長さ								
⑥2	変位制限	MD25D	S35CN	25	460	156	250	1.77	150		129	49	25	181	220	23	150	160	125	381
⑥4	変位制限	MD25D	S35CN	25	460	156	250	1.77	150		129	49	25	181	220	23	150	160	125	381

※上部工根入れ長：ゴム支承上面よりの長さ

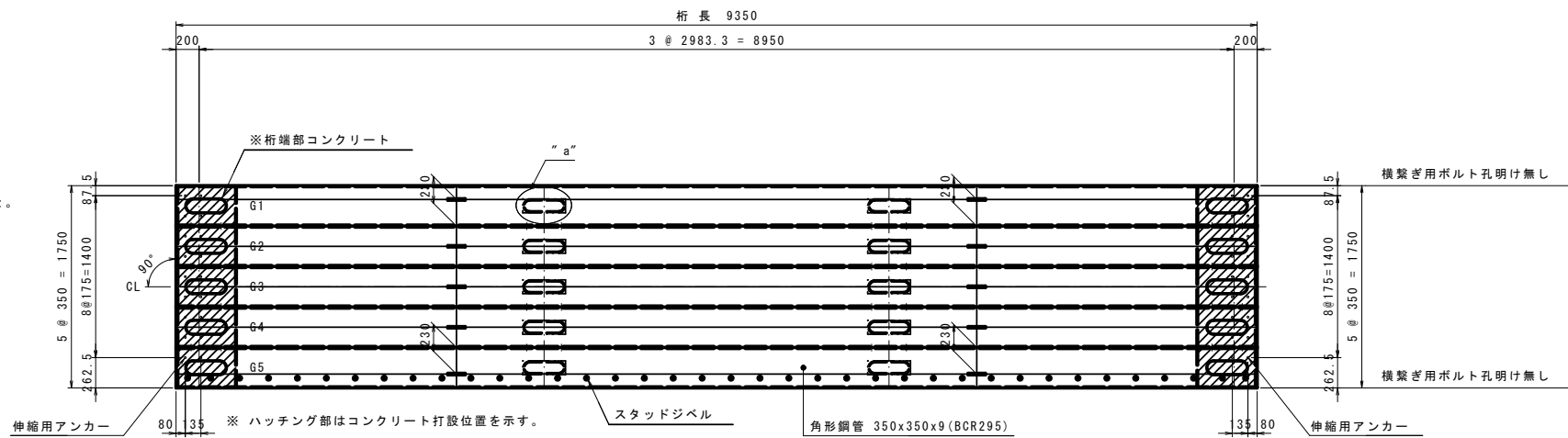
05
17 ※縮尺はA1判の値で記載

注)

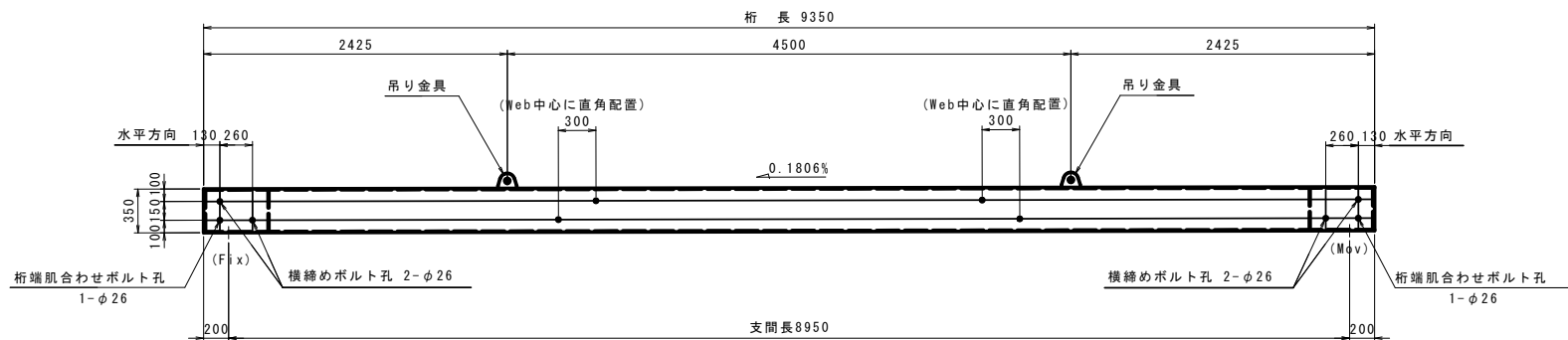
1. パネル詳細図(その2,3)も参照のこと。
2. スタッドジベル取付間隔は地覆詳細図参照のこと。

パネル詳細図 (その 1) S=1:30

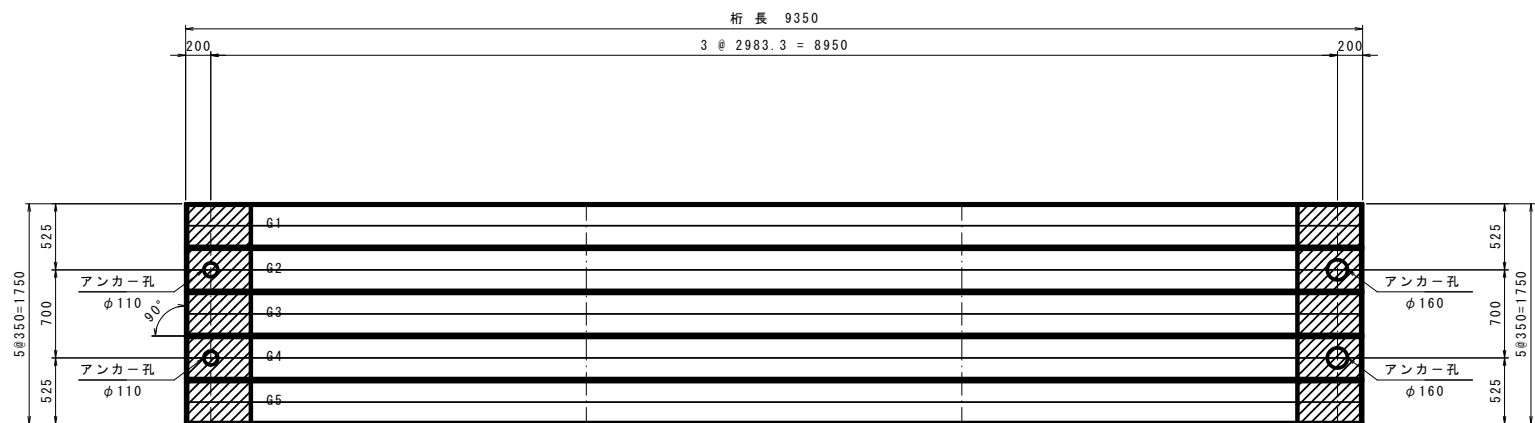
上面圖



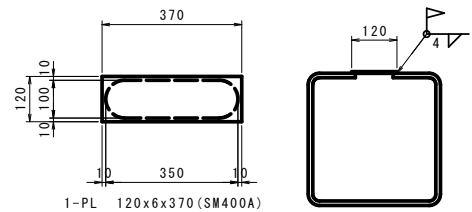
側面図



下面図

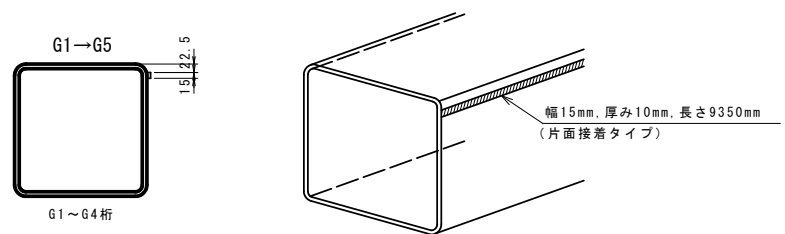


" a " 部 詳細 S=1:10



※析端部はコンクリートを打設する為、
蓋は必要無いので注意のこと。

隙間テープ S=1:10



※ G1～G4桁側面上部コーナーRに合わせ全長片側のみ（右側）に貼り付ける。
※ C-5 塗装後に接着のこと。

主桁関連全体数量

主桁	5-□ 350x350x9x9350 (BCR295)
仕切板(端)	20-PL 328 x 6 x 328(SM400A)
仕切板押え(端)	16-DB D13 x 500 (SD345)
仕切板押え(Fix側アンカボルト)	4-DB D13 x 684 (SD345)
橋絡ボルト	32-BN M22x65 (SS400) (HLR-Nut, 2-Washers) --HDDT49
桁端部合わせボルト	8-BN M22x65 (SS400) (HLR-Nut, 2-Washers) --HDDT49
吊金具	10-PL 120x12x150 (SM400A)
ボルト締用孔蓋	10-PL 120x6x370 (SM400A)

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		パナ 第 769-1 号			
路線名 河川		国道279号			
施行 箇所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
パネル詳細図（その2）		縮尺		図 示	
図面番号		18 葉中 7			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

06
17

※縮尺はA1判の値で記載

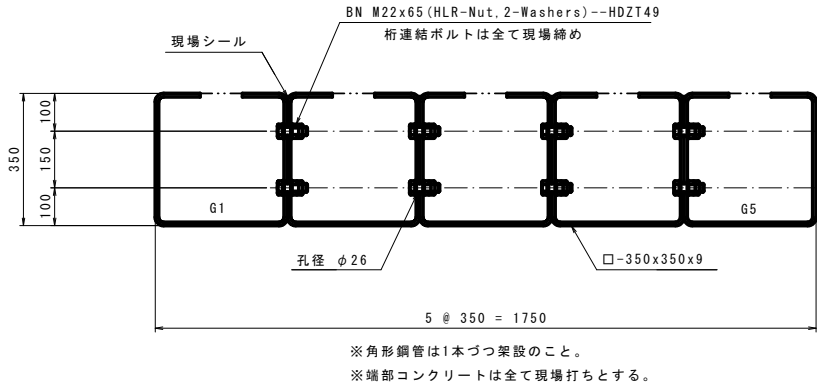
注)

1. パネル詳細図（その1, 3）も参照のこと。

パネル詳細図（その2）

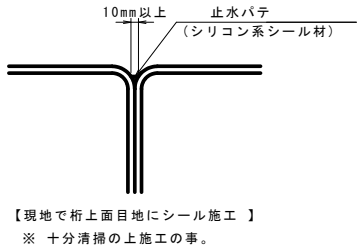
横つなぎ 詳細図

S=1:10



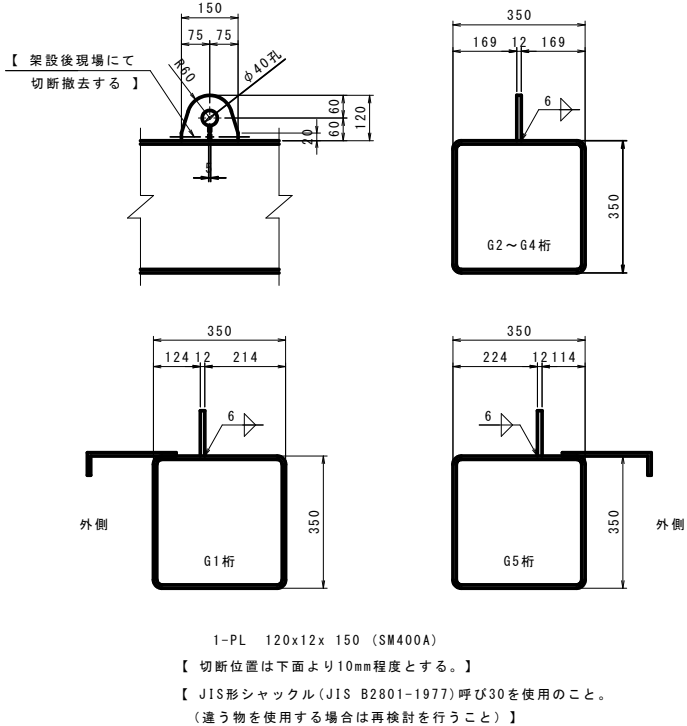
目地シール

S=1:10



架設用吊り金具

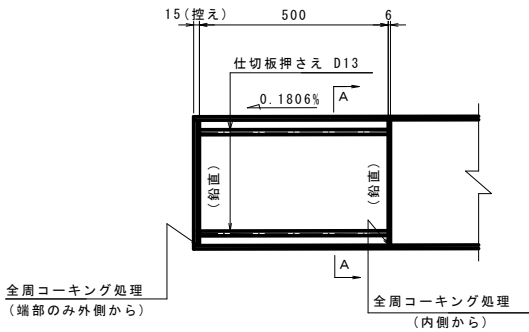
S=1:10



端部仕切り板

S=1:10

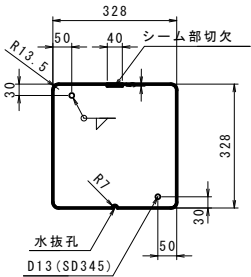
Fix側 (G1, G3, G5桁)
Mov側 (G1~G5桁)



2-PL 328 x 6 x 328 (SM400A)
2-DB D13 x 500 (SD345)

A-A

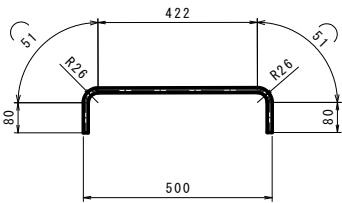
上面シーム



※ 上面を除く3面中央付近に点溶接を行う
(支間中央側の仕切り板のみ)
※ 現地でコンクリート打設前に水抜き孔をコーキング実施

連結鉄筋加工図

S=1:10



ボルト締め用長孔及び

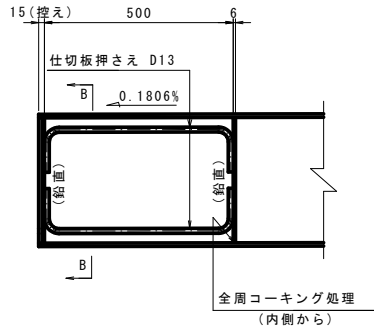
コンクリート打設用長孔

S=1:10

端部仕切り板

S=1:10

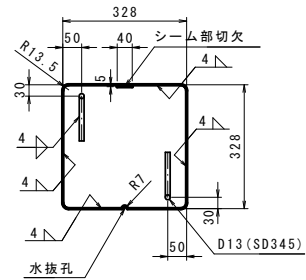
Fix側 (G2, G4桁)



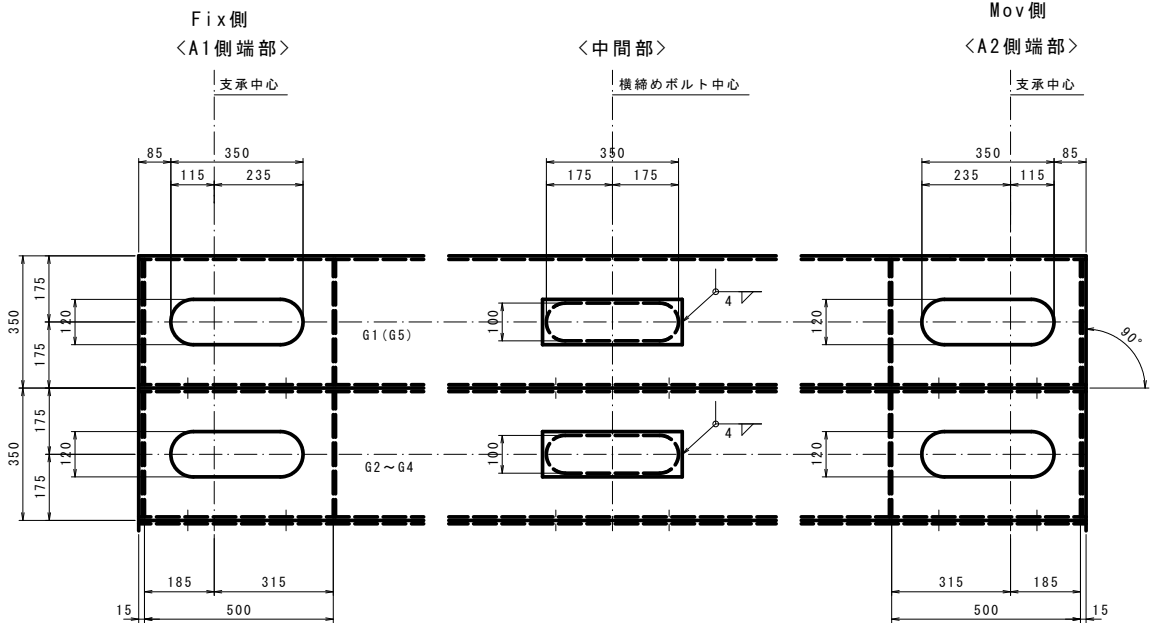
2-PL 328 x 6 x 328 (SM400A)
2-DB D13 x 684 (SD345)

B-B

上面シーム



※ 塗装前に仕切板全周を溶接する。(端部側の仕切り板のみ)
その際水抜き孔を埋めないよう注意のこと。
※ 現地でコンクリート打設前に水抜き孔をコーキング実施



令和 8 年度	橋梁補修	工事
工事番号	パナ 第 769-1 号	
路線名 河 川	国道279号	
施行所	むつ市大畑町二枚橋 地内	
パネル詳細図（その3）	縮尺 図 示	
図面番号	18 葉中 8	
下北県土整備事務所		
青 森 県		

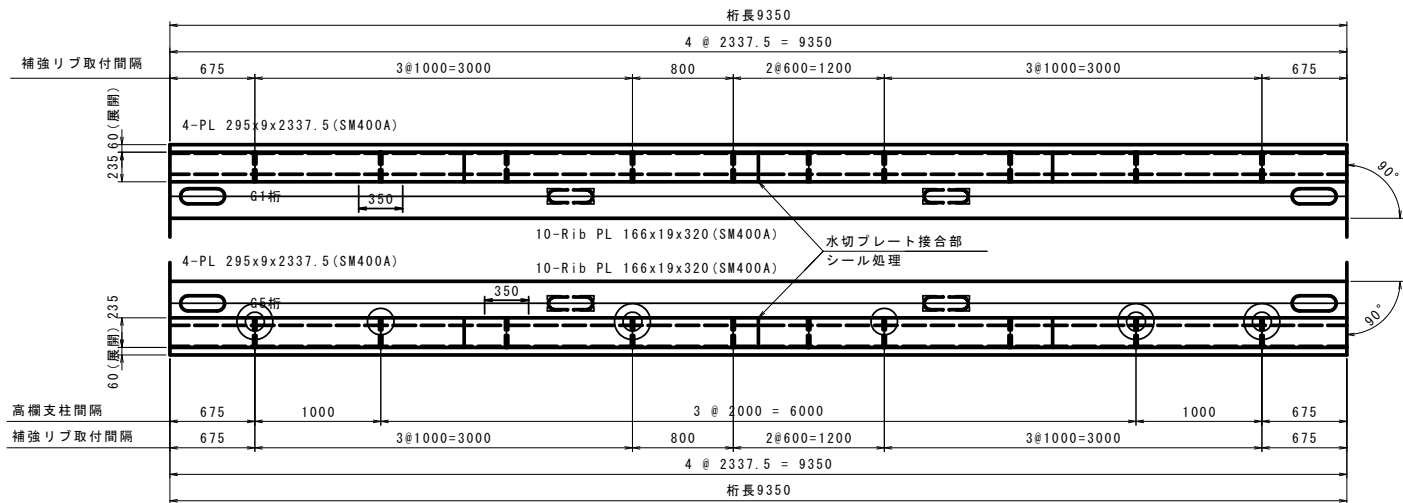
07
17

※縮尺はA1判の値で記載

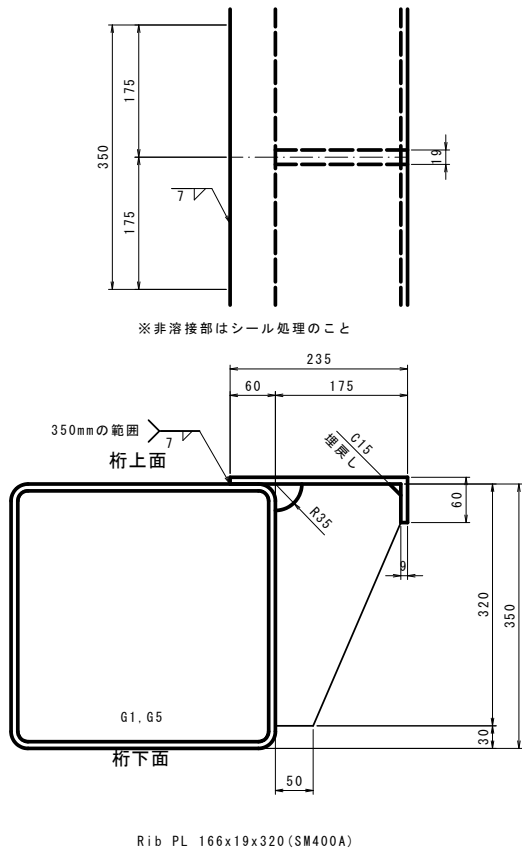
注)
1. パネル詳細図（その1,2）も参照のこと。

パネル詳細図（その3）

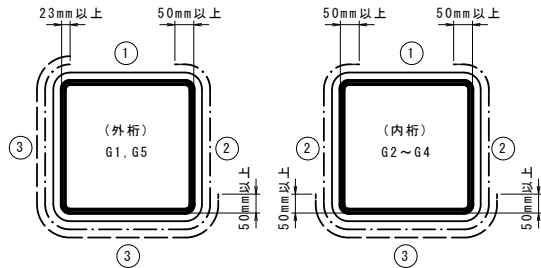
水切りプレート S=1:30



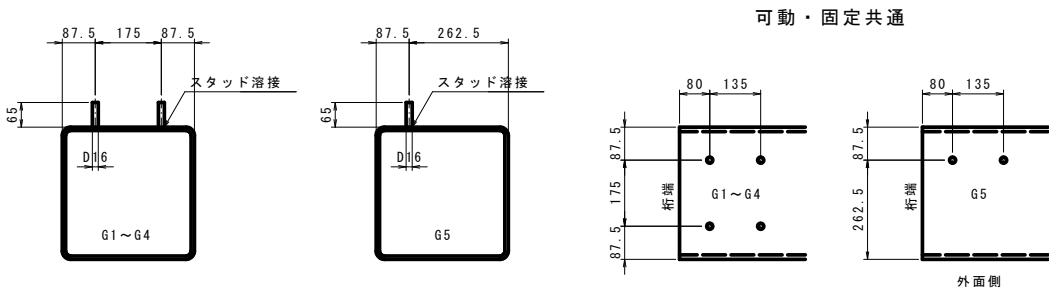
水切りPL取付図 S=1:5



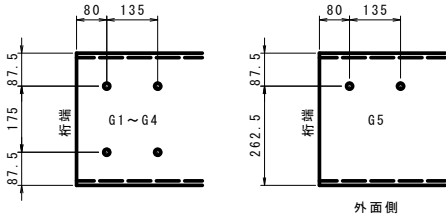
塗装区分



伸縮用異形STD S=1:10

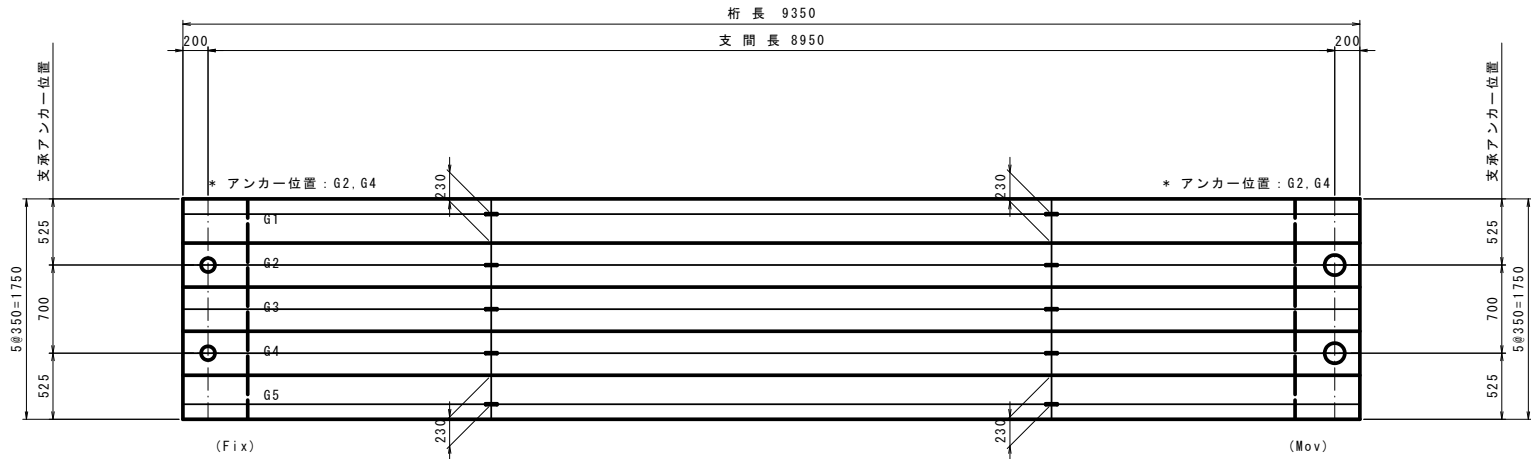


可動・固定共通

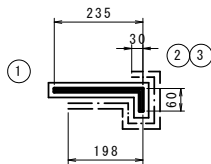


全体本数 36-异形STD D16x65 (SD345相当)
【伸縮装置の高さ調整後、所定高さに現地切断する。】
【取付間隔は伸縮継手詳細図も参照のこと】

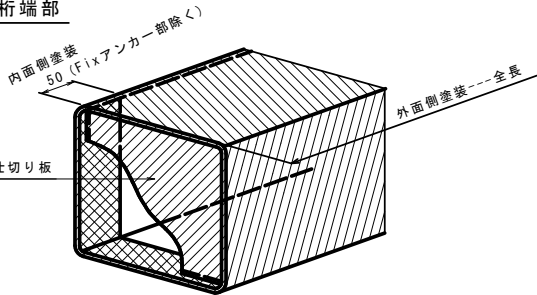
配置図



塗装範囲



桁端部



凡例

1	素地調整
2	防食下地
3	ミストコート

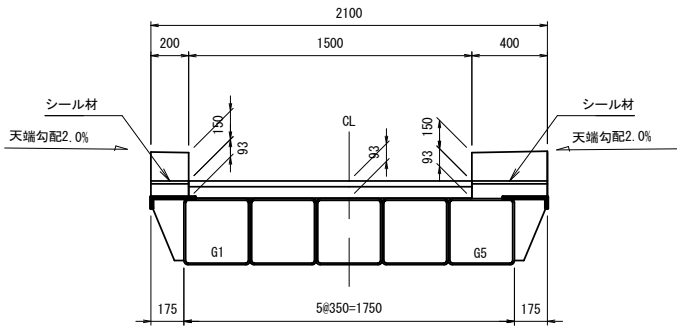
	C-5 塗装仕様	
①	素地調整	ブラスト処理面積 ISO Sa2 1/2
	防食下地	無機ジンクリッチペイント 75μ
②	ミストコート	エポキシ樹脂塗料 下塗
	下塗	エポキシ樹脂塗料 下塗 120μ
③	中塗	フッ素樹脂塗料用 中塗 30μ
	上塗	フッ素樹脂塗料 上塗 25μ

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		パテ 第 769-1 号			
路線名		国道279号			
施行箇所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
伸縮装置詳細図		縮尺 図 示			
図面番号		18 葉中 9			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

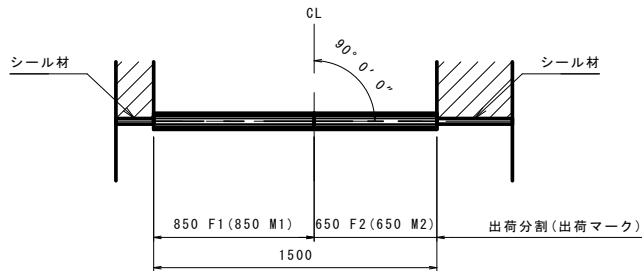
08
17

※縮尺はA1判の値で記載

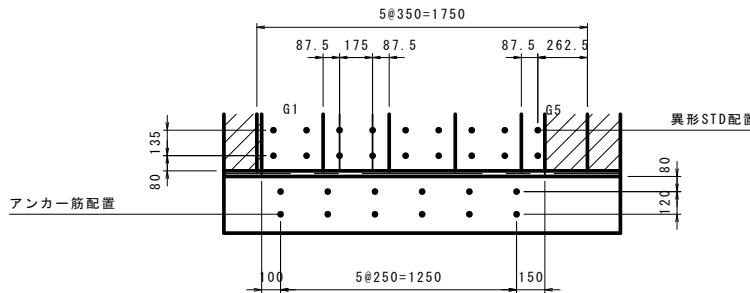
断面図 S=1:20



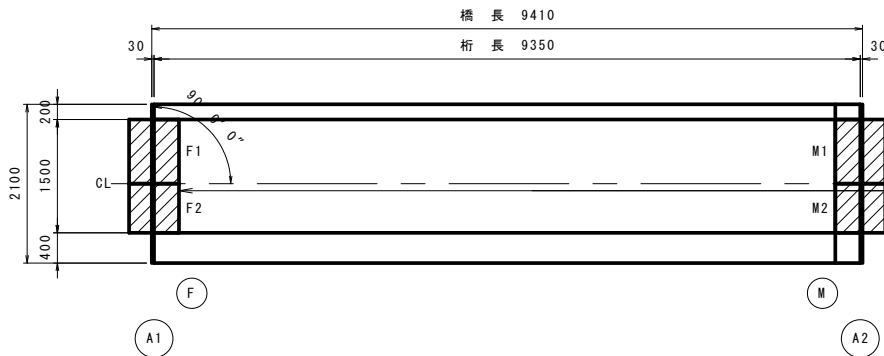
平面図 S=1:20



設計異形STD高さ
※異形STD高さ 工場打設65で一定

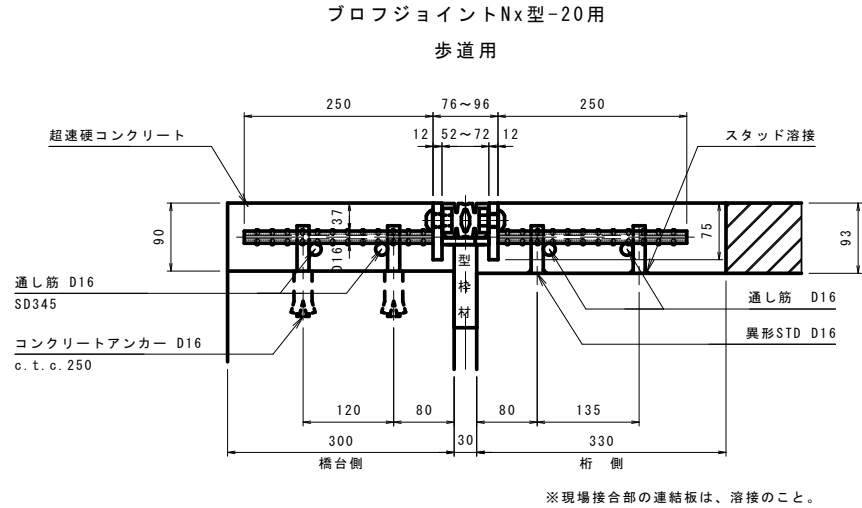


配置図 S=1:50



伸 縮 装 置 詳 細 図

伸縮装置断面図 S=1:5

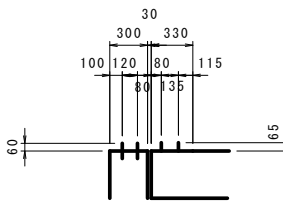


伸縮装置の現地設置基準

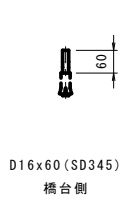
伸縮装置タイプ	架設時温度t(℃)		
	伸縮バックシン設置幅 A(mm)		
プロフジョイントNx型-20用	t<15	25≧t≧15	25<t
	64	62	60

※架設時温度は現地での平均気温

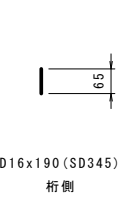
異形STD・アンカー筋 S=1:30



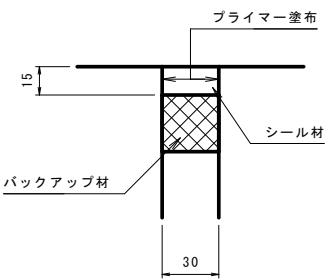
アンカー筋 S=1:10



異形STD S=1:10



地覆部充填図 S=1:3



材 料 表

名 称	材 質	A1側	A2側	Σ合計	備 考	出荷マーク
プロフジョイントNx型-20用 (歩道用)	SS400 合成ゴム SD345	0.850 m		1.500 m	30.0 kg/m	F1
		0.650 m				F2
	SD345	4*0.850 m		6.000 m	伸縮本体に仮組込し出荷	
		4*0.650 m				
プロフジョイントNx型-20用 (歩道用)	SS400 合成ゴム SD345		0.850 m	1.500 m	30.0 kg/m	M1
			0.650 m			M2
	SD345		4*0.850 m	6.000 m	伸縮本体に仮組込し出荷	
			4*0.650 m			
Nx型用接着剤		1 組	1 組		20用 ※2	
地覆目地用シール材	バックアップ材	0.600 m	0.600 m	1.200 m	ウレタンフォーム	
	プライマー材			1 瓶	※3 プライマー	
	シリコンシール材	0.27 リッター	0.27 リッター	0.54 リッター	STシールA *	
工場取付	桁側用異形STD D16×65	SD345	18 本	18 本	36 本	※1

現地手配	橋台側アンカー筋 D16×60	SD345	12 本	12 本	24 本	
	型枠材					発砲スチロール材
	後打コンクリート	σck=24N/mm2	0.087 m ³	0.087 m ³	0.174 m ³	※4

※1 伸縮装置の高さ調整後、所定高さに現地で切断する。

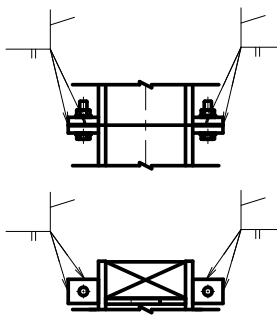
※2 現場接合部の伸縮継手ゴム断面への塗布に利用。

※3 地覆シール材施工に利用。

※4 橋台のコンクリート強度が24N/mm2を超える場合には、後打コンクリート強度は橋台のコンクリート強度以上とする。

現場接合部詳細

プロフジョイントNx型



令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		パテ 第 769-1 号			
路線名		国道279号			
施行箇所		むつ市大畑町二枚橋		地内	
地覆・排水詳細図 (その1)		縮尺		図 示	
図面番号		18 葉中 10			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

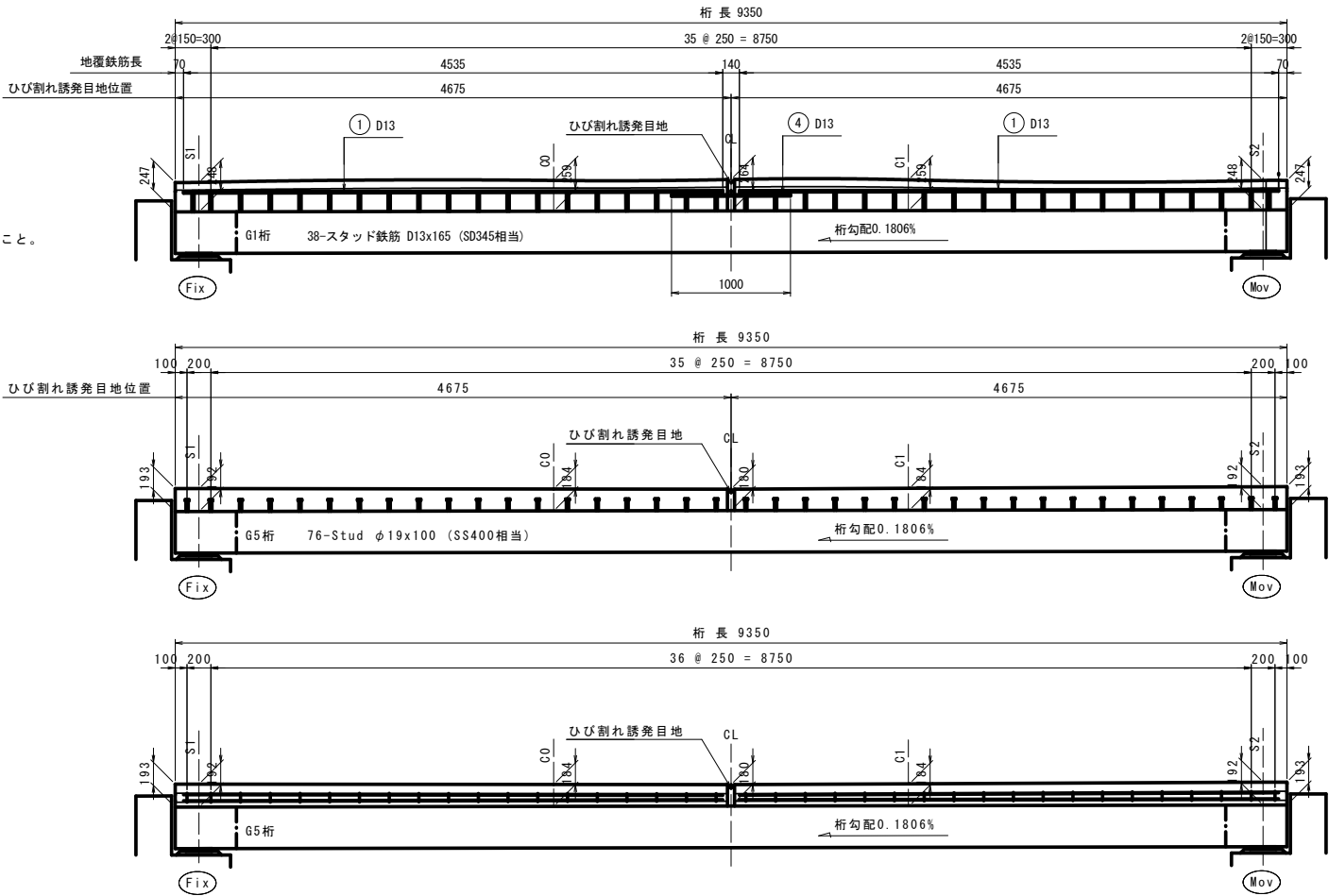
09
19

※縮尺はA1判の値で記載

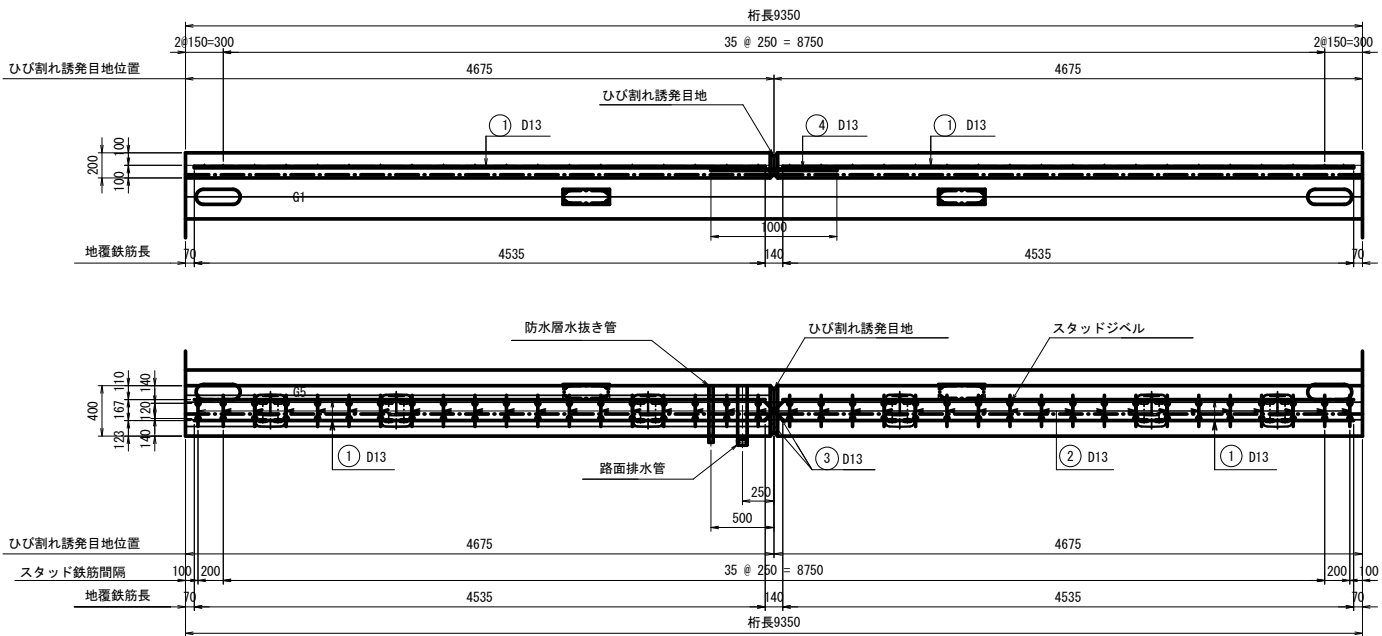
注)
1. 地覆・排水詳細図 (その2) も参照のこと。

地覆・排水詳細図 (その1)

側面図 S=1:30

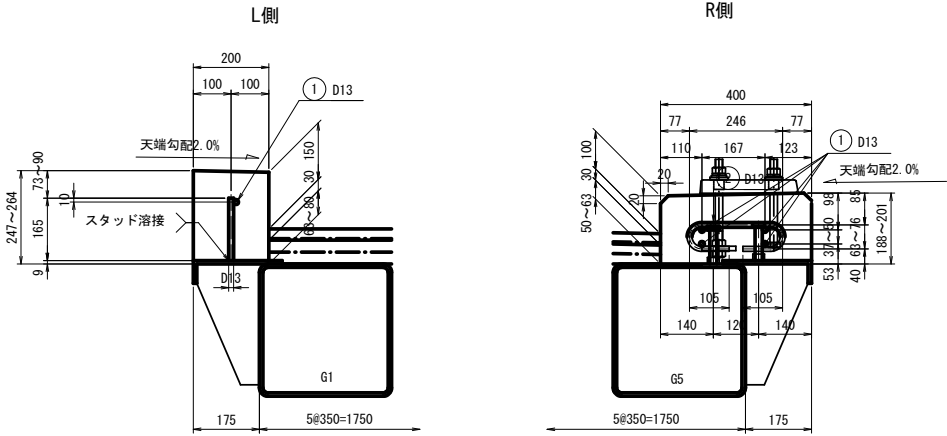


平面図 S=1:30



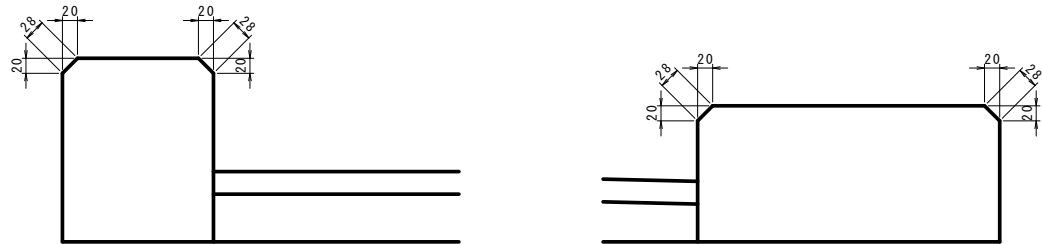
断面図 S=1:10

(鉄筋・スタッド配置)



面取り・水切り詳細

S=1:5

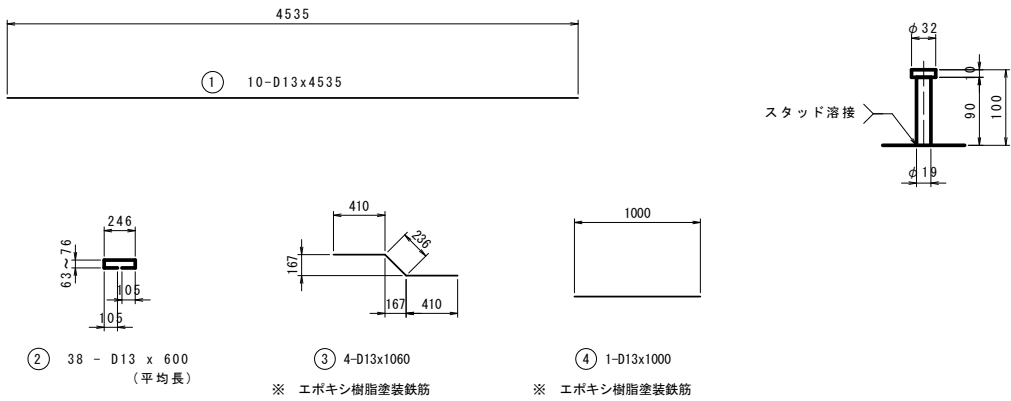


鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要	材質
1	D13	4535	10	0.995	4.512	45		SD345
2	"	※ 600	38	"	0.597	23		"
Σ = 68 Kg							※印は平均長を示す	

スタッド詳細

S=1:5



令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		パテ 第 769-1 号			
路線名		国道279号			
施行箇所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
地覆・排水詳細図（その2）		縮尺		図 示	
図面番号		18 葉中 11			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

10
17

※縮尺はA1判の値で記載

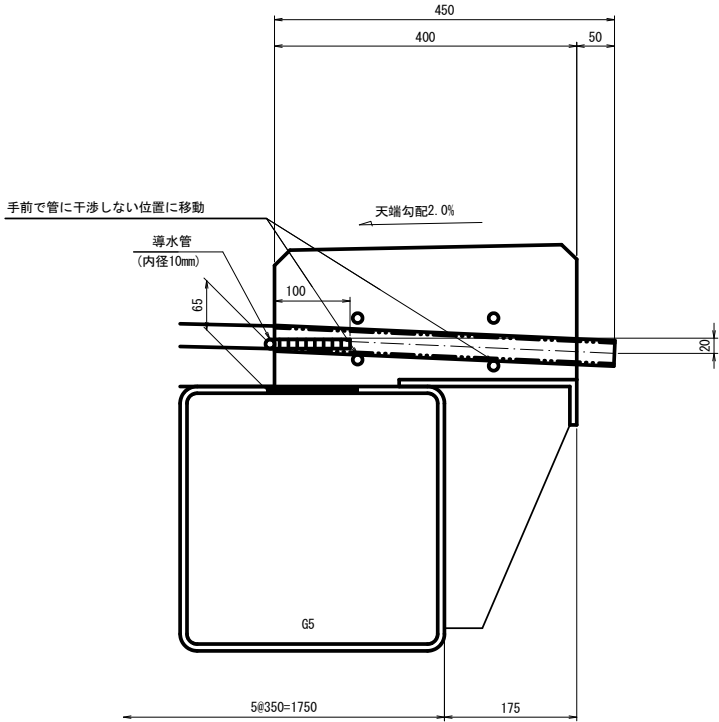
注)
1. 地覆・排水詳細図（その1）も参照のこと。

地覆－排水詳細図（その2）

防水層水抜き

S=1:5

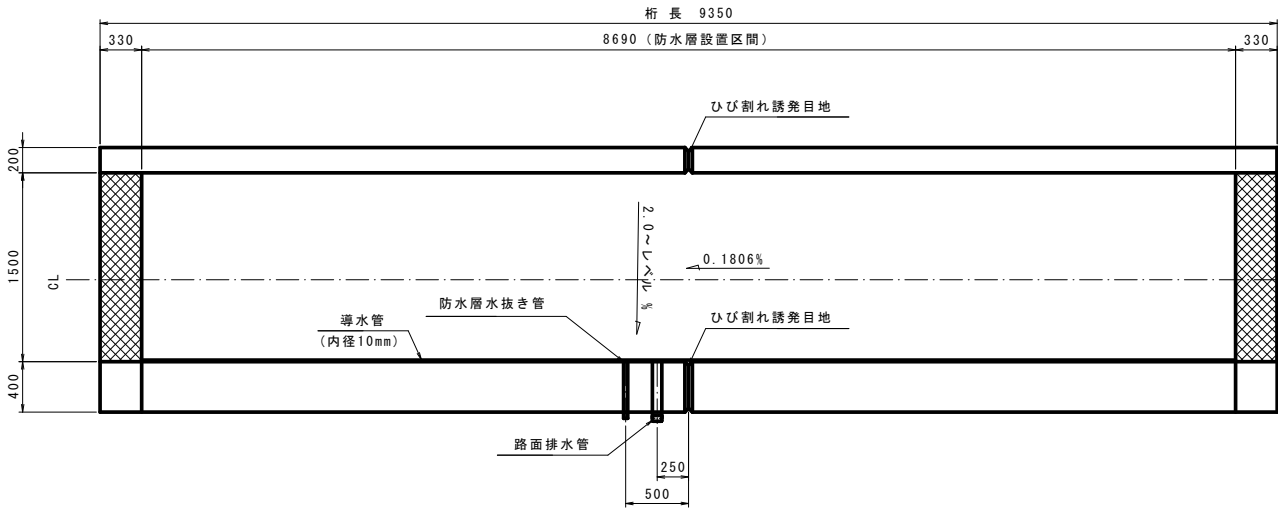
1箇所取り付け



1-Pipe 25A x 450 (SGP)―垂鉛メッキ (HDZT63)
※導水管は水抜き管へ100mm挿入のこと。
※長さは中心線長を示す、転びは製作時に考慮のこと。

配置図

S=1:30

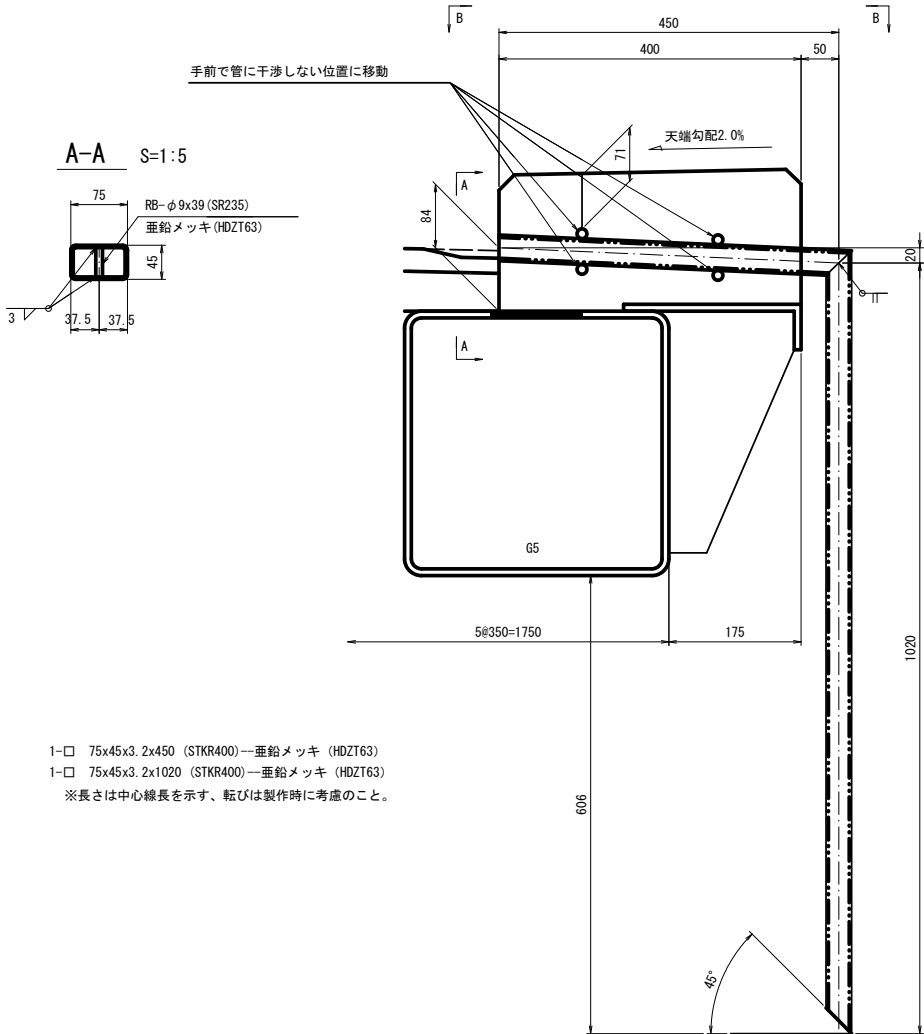


※ ハッチング部は伸縮装置後打ちコンクリート箇所を示す。

路面排水管

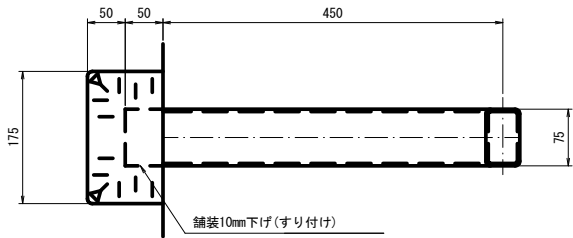
S=1:5

1箇所取り付け



1-□ 75x45x3.2x450 (STKR400)―垂鉛メッキ (HDZT63)
1-□ 75x45x3.2x1020 (STKR400)―垂鉛メッキ (HDZT63)
※長さは中心線長を示す、転びは製作時に考慮のこと。

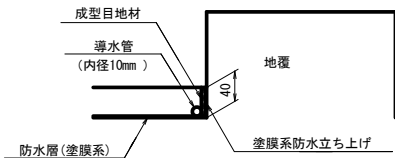
B-B



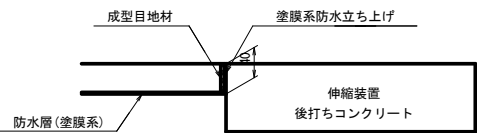
防水層詳細図

S=1:5

地覆部断面



伸縮部断面



※舗装の痛みが早まるため、
橋軸直角方向には導水管を設置しないこと。

防護柵図（その１）

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		ノゾ 第 769-1 号			
路線名 河川		国道279号			
箇所 箇所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
防護柵図(その1)		縮尺 図 示			
図面番号		18 葉中 12			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

$$\frac{11}{17}$$

※縮尺はA1判の値で記載

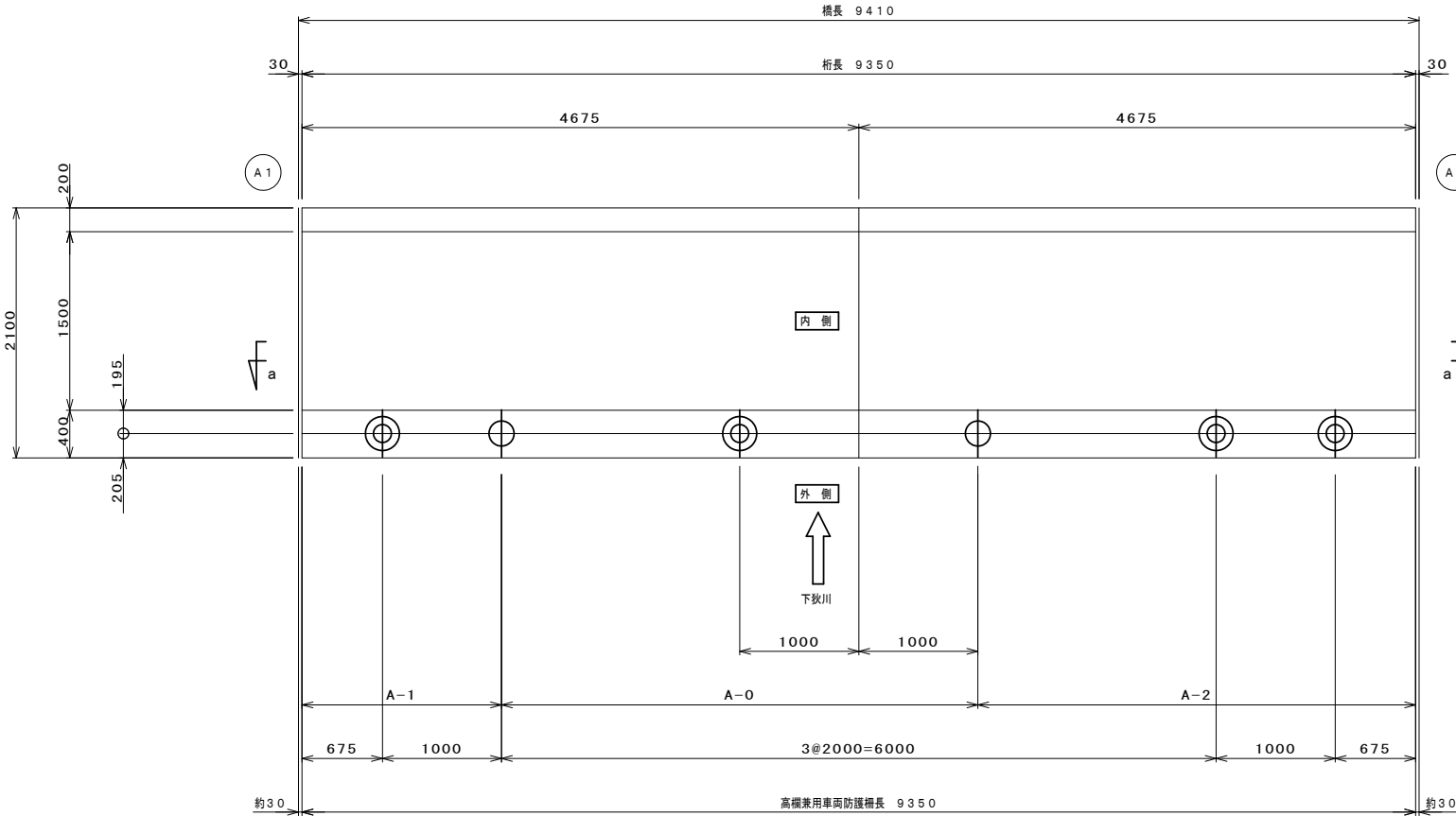
注)

1. 防護柵図（その2）も参照のこと。

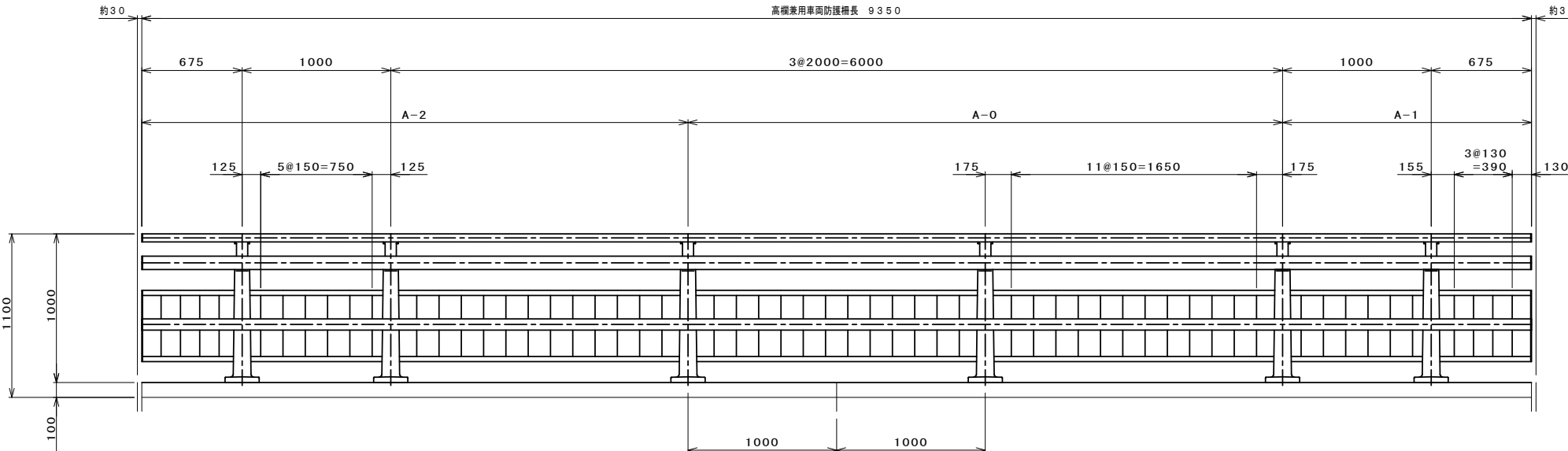
平面割付図 S=1:30

注記 1)  印は支柱【通し部】を示す。
2)  印は支柱【継手部】を示す。
3) 製作勾配はレベルとする。
4) 寸法は割付基準線上的実長を示す。

高欄兼用車両防護柵全長 9M350



a-a矢視 S=1:1
姿 図



令和 8 年度	橋梁補修	工事
工事番号	パテ 第 769-1 号	
路線名	国道279号	
施行箇所	むつ市大畑町二枚橋 地内	
防護柵図(その2)	縮尺	図 示
図面番号	18 葉中 13	
下北県土整備事務所		
青 森 県		

12
17

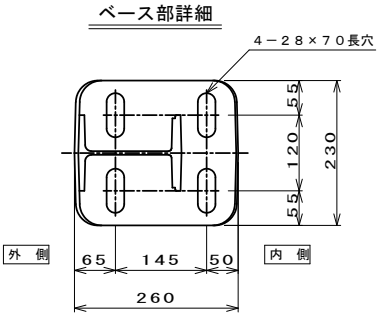
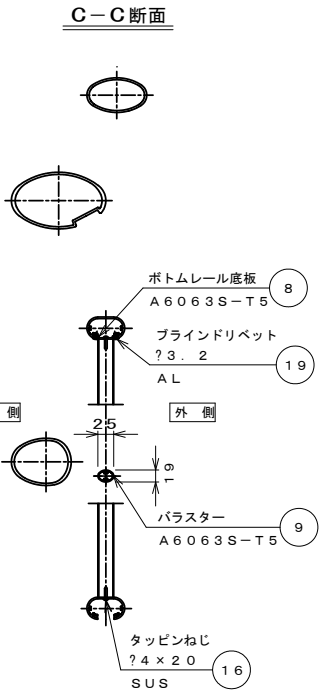
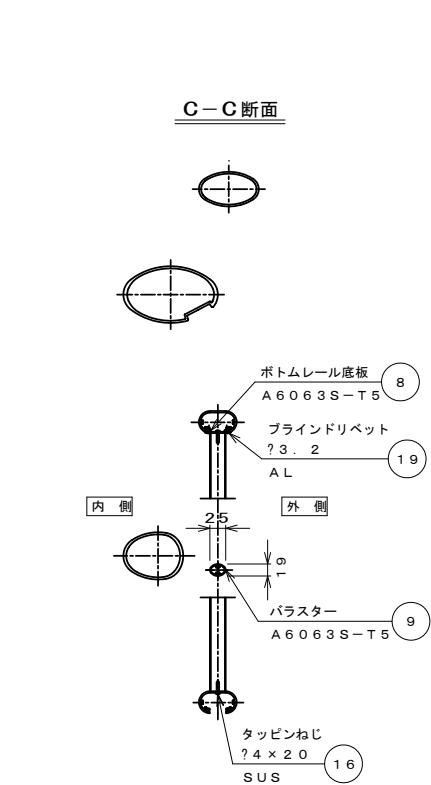
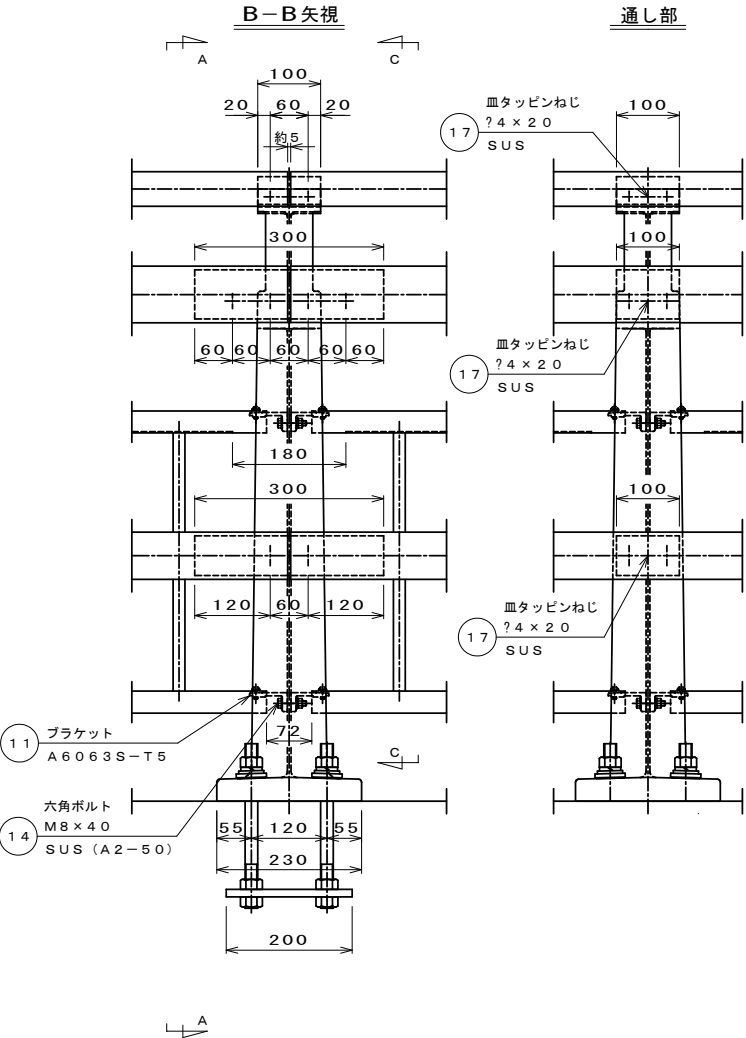
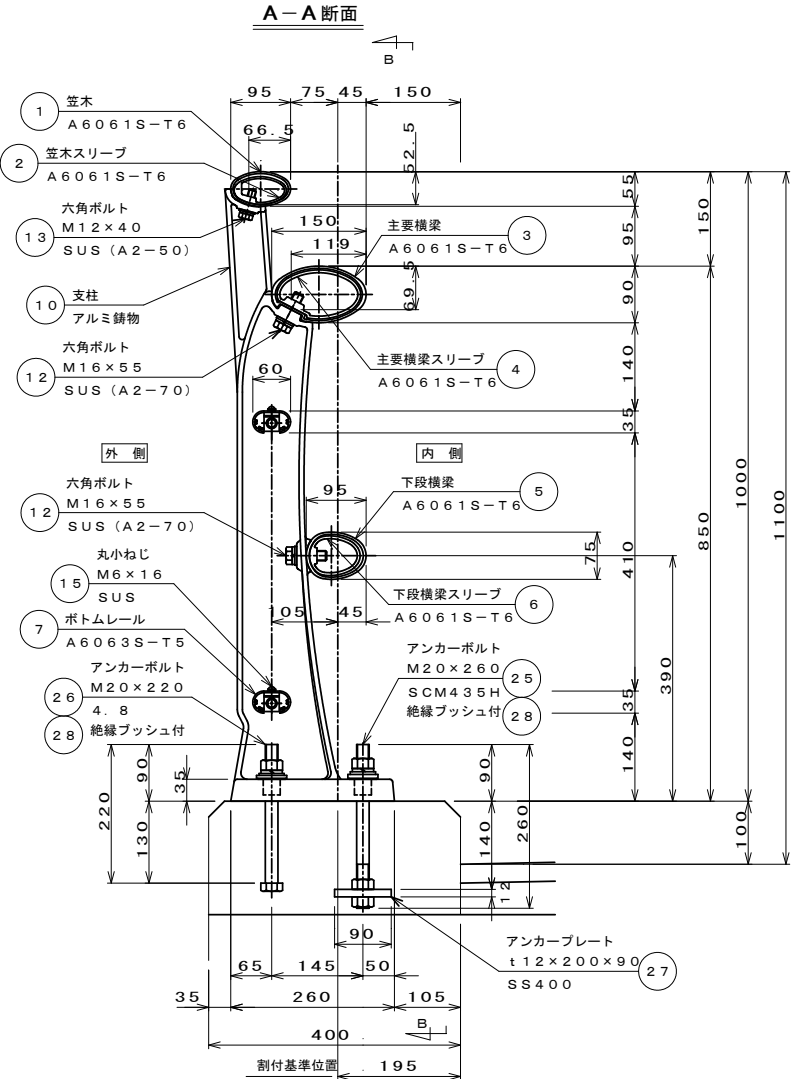
※縮尺はA1判の値で記載

注)
1. 防護柵図（その1）も参照のこと。

防護柵図（その2）

高欄兼用車両防護柵取付詳細図 S=1/6

KSL-C-LBR2-85000W2



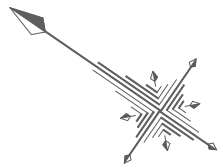
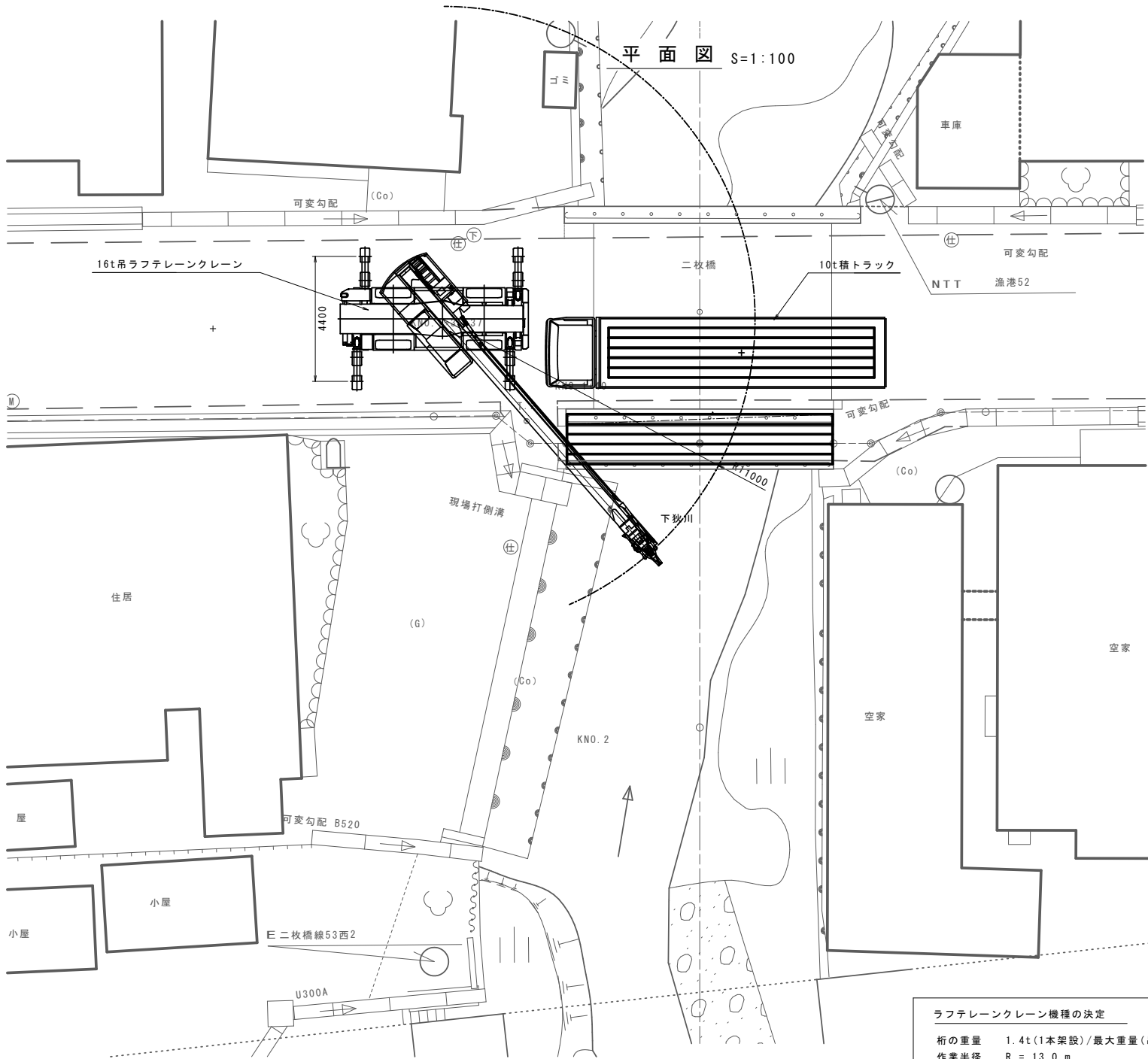
橋梁用ビーム型防護柵は、（一社）全国高欄協会にて認定された静荷重試験機により性能確認された製品とする。				
防護柵	部 材	表面仕上	仕 上 色	備 考 26AR020
	アルミニウム押出形材	陽極酸化塗装複合皮膜（A2）	未 定	
	アルミニウム合金鋳物	アクリル樹脂焼付塗装（30μm以上）	未 定	
	SUSボルト類	ジオメット処理	—	
	アンカーボルト類	HDZT49	—	アンカープレート含む

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		マシ 第 769-1 号			
路線名		国道279号			
河川					
施行箇所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
架設要領図		縮尺 図 示			
図面番号		18 葉中 14			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

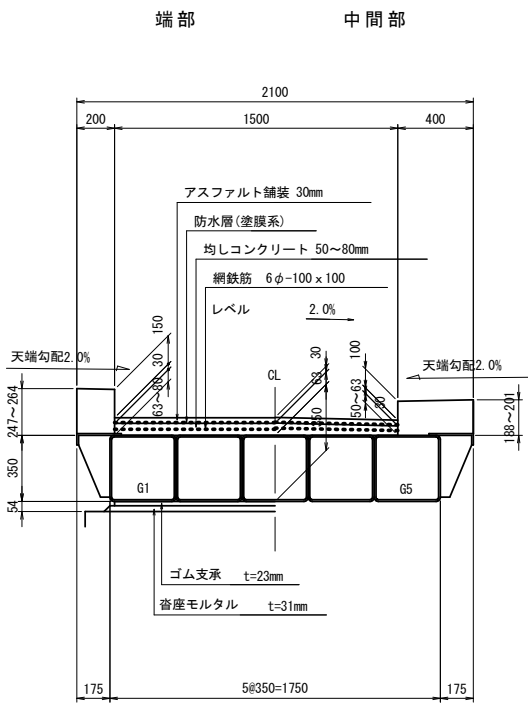
18
19

※縮尺はA1判の値で記載

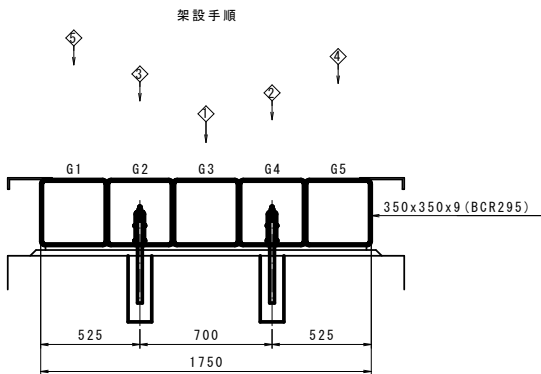
架 設 要 領 図 (参 考 図)



断 面 図 S=1:20



架設順序図



架設手順

- 準備工
- ゴム支承を敷き並べる。
アンカーバー箱抜き穴とゴム支承穴の合致を確認する。
- クレーンを所定の位置に据えつける。
トラックにて部材を搬入し、架設する。
- 架設手順通り架設する。
隣の桁を架設した後、桁と桁をボルトで締め付け桁同士の密着性を確保する。
- 最終桁架設後、全体位置確認、橋台との遊間確認を行う。
- アンカーバーを所定位置に仮固定し、アンカー孔に無収縮モルタルを充填する。
この時ゴム支承内に無収縮モルタルが入らないよう注意のこと。
- モルタル充填後、速やかにCRSボンジを設置する。
- モルタル硬化後、アンカーキャップを設置し、アンカー部及び桁端部にコンクリートを充填する。
- コンクリート硬化後、角形鋼管上部ボルト締め用孔を蓋で塞ぎ現場溶接を行う。
- 橋面工の作業を行う。

※架設要領図も参照のこと。
注) 横締めボルトM22には、ハードロックナット(緩み止ナット)を使用。(HDZT49)

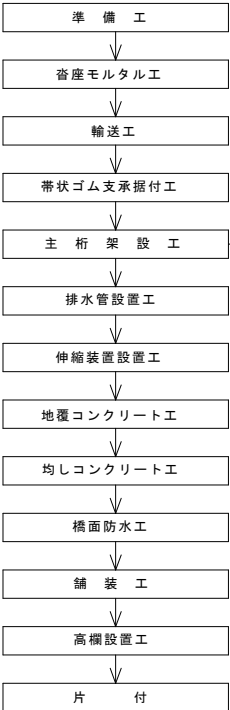
ラフテレーンクレーン機種の決定

桁の重量 1.4t(1本架設)/最大重量(吊具重量240kg含む)
作業半径 R = 13.0 m
架設位置 A1側 橋台背面より架設
R=13.0 m ブーム長 27.5 m (アウトリガ中間張出4.4 m)
W=1.4t/組 < Ra=1.8t(吊能力) 78%

16tラフテレーンクレーン 吊能力表

単位 (t)				
アウトリガ中間張出 (4.4 m) 側方				
ブーム長 作業半径	14.9 m	19.1 m	23.3 m	27.5 m
12.0 m	1.45	1.75	2.0	2.1
13.0 m	1.15	1.45	1.65	1.8
14.0 m	—	1.15	1.4	1.55

架設作業フローチャート



1本架設、ボルト締め
シール、吊金具撤去
アンカーボルト設置、無収縮モルタル充填
コンクリート充填

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		パテ 第 769-1 号			
路線名		国道279号			
施行箇所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
橋座改修詳細図(1)			縮尺 図 示		
図面番号		18 葉中 15			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

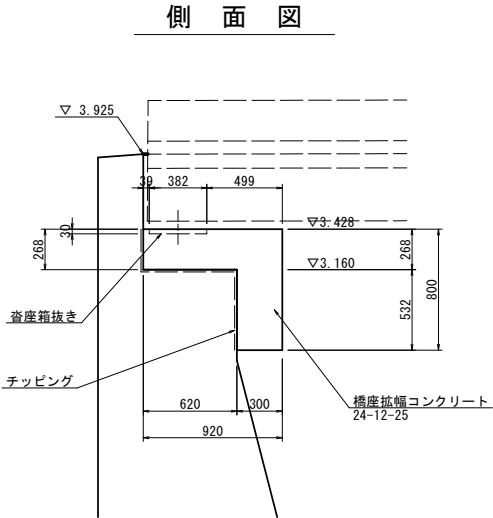
14
17

※縮尺はA1判の値で記載

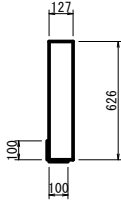
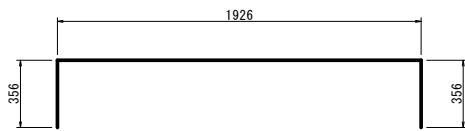
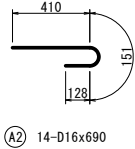
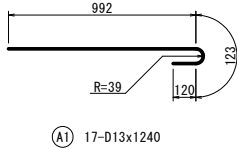
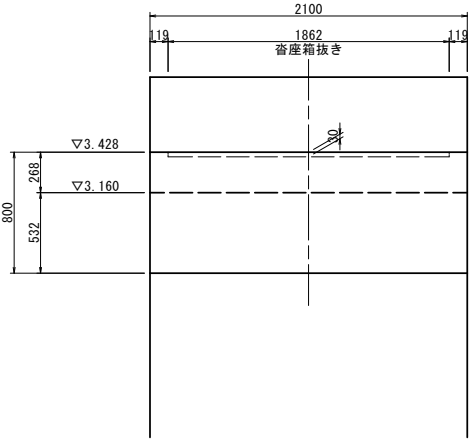
橋座改修詳細図(1)

A1橋台構造図

S=1:25

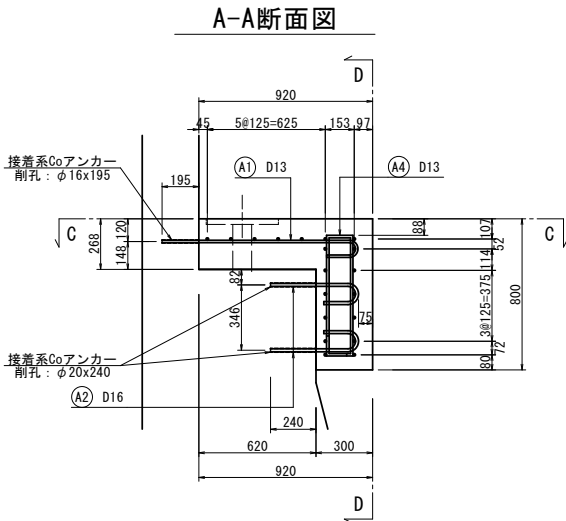


正面図



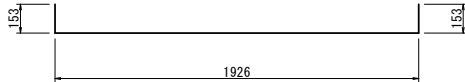
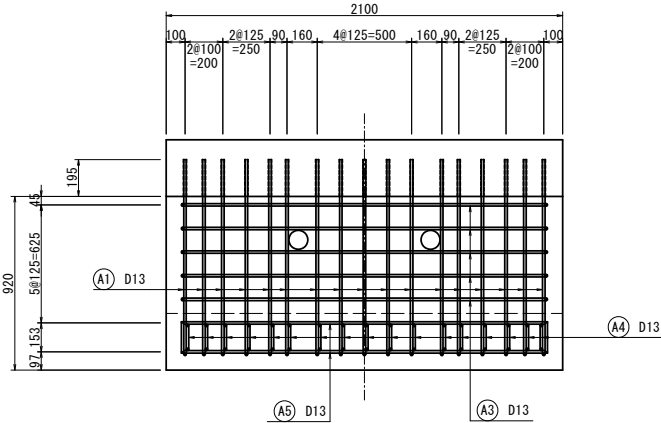
A1橋台配筋図

S=1:20

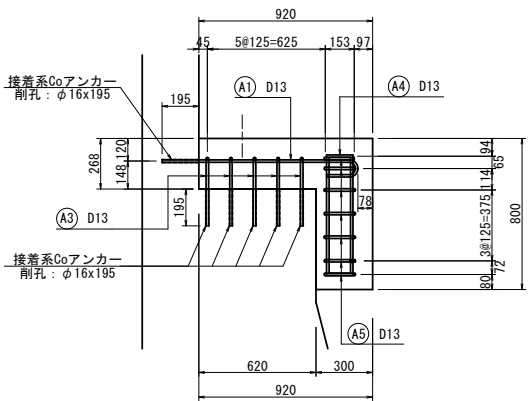


平面図

C-C断面図

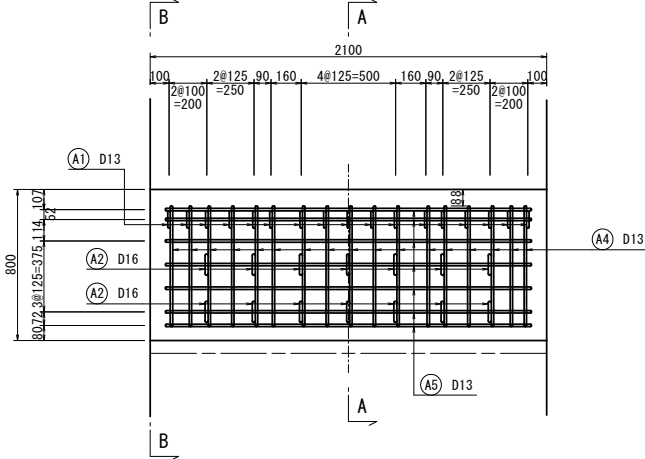


B-B断面図



正面図

D-D断面図



鉄筋表

(SD345)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
A1	D13	1240	17	0.995	1.234	21	┐
A2	D16	690	14	1.56	1.076	15	┐
A3	D13	2640	5	0.995	2.627	13	┐
A4	D13	1710	17	0.995	1.701	29	┐
A5	D13	2240	14	0.995	2.229	31	┐
合計						109 kg	
テッピング A=(0.268+0.620+0.532) x 2.100=2.982m ²							
エポキシ樹脂系接着剤(D13) 13cm ³ /箇所 × 27箇所 = 351cm ³							
エポキシ樹脂系接着剤(D16) 27cm ³ /箇所 × 14箇所 = 378cm ³							
現場穿孔工(φ16×195) N= 27箇所 = 5.3m							
現場穿孔工(φ20×240) N= 14箇所 = 3.4m							

注記)

1. 施工にあたっては現地計測を行い、寸法の確認を行うこと。
2. 既設コンクリート面は、適切な下地処理を行うこと。
3. アンカー-筋削孔時には、既設鉄筋を避けること。

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		パテ 第 769-1 号			
路線名 河 川		国道279号			
施行 箇 所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
橋座改修詳細図(2)			縮尺 図 示		
図面番号		18 葉中 16			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

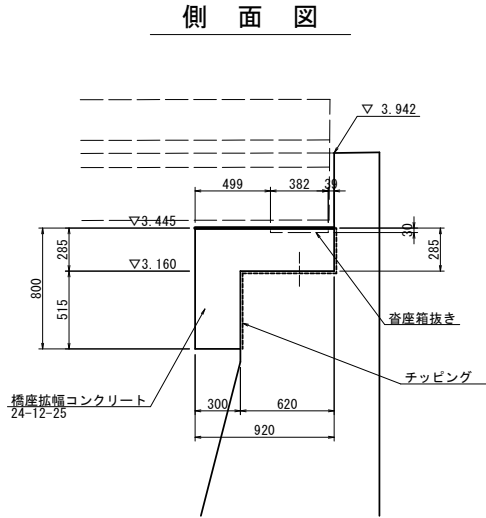
15
17

※縮尺はA1判の値で記載

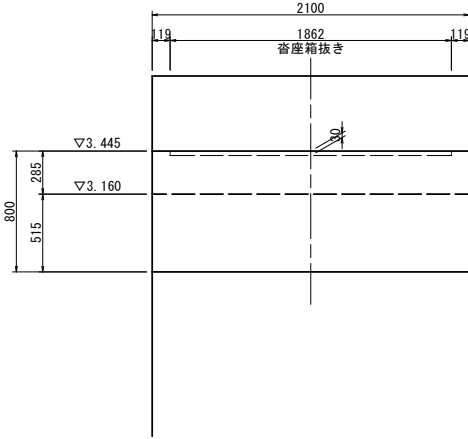
橋座改修詳細図(2)

A2橋台構造図

S=1:25

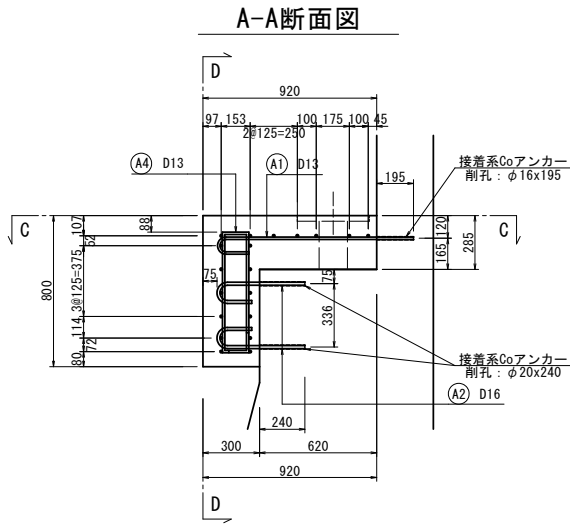


正 面 図

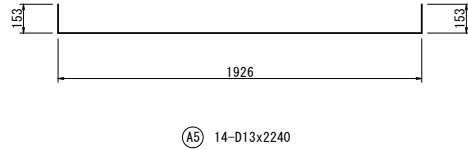
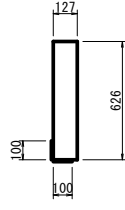
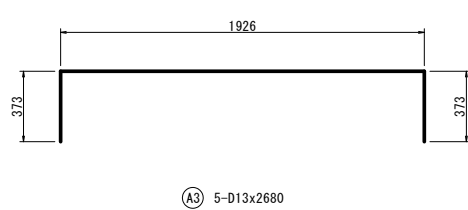
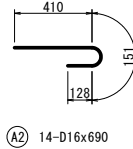
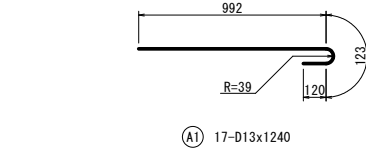
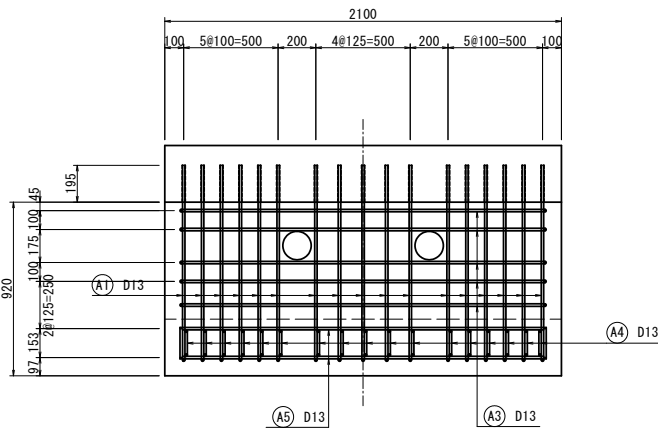


A2橋台配筋図

S=1:20



平 面 図



鉄 筋 表

(SD345)

記 号	径	長 さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
A1	D13	1240	17	0.995	1.234	21	┐
A2	D16	690	14	1.56	1.076	15	┐
A3	D13	2680	5	0.995	2.667	13	┐
A4	D13	1710	17	0.995	1.701	29	┐
A5	D13	2240	14	0.995	2.229	31	┐
合 計						109 kg	
テッピング A=(0.268+0.620+0.532)x2.100=2.982m2							
エポキシ樹脂系接着剤 (D13) 13cm3/箇所 × 27箇所 = 351cm3							
エポキシ樹脂系接着剤 (D16) 27cm3/箇所 × 14箇所 = 378cm3							
現場穿孔工 (φ16×195) N= 27箇所 = 5.3m							
現場穿孔工 (φ20×240) N= 14箇所 = 3.4m							

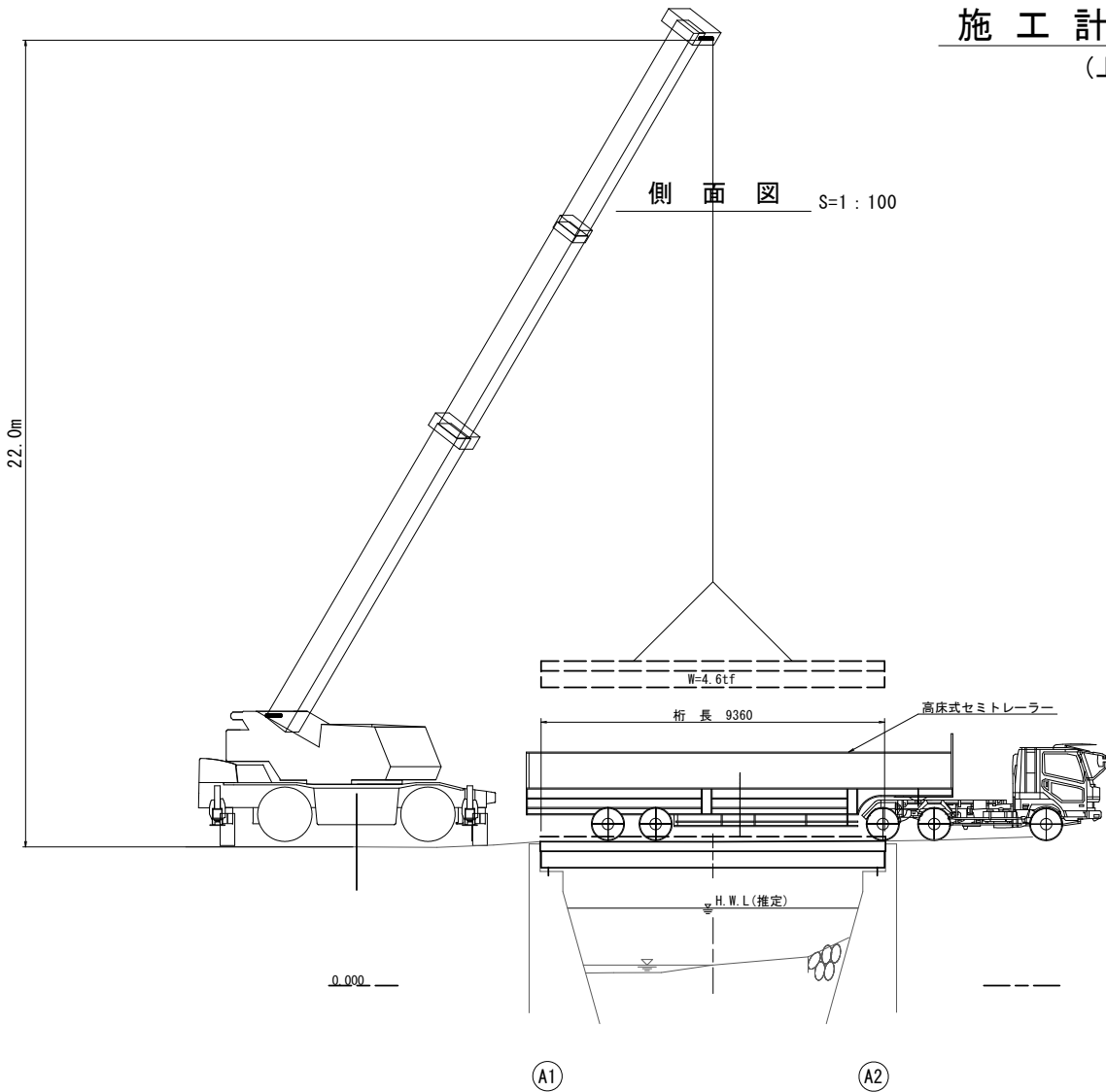
注記)

1. 施工にあたっては現地計測を行い、寸法の確認を行うこと。
2. 既設コンクリート面は、適切な下地処理を行うこと。
3. アンカー筋削孔時には、既設鉄筋を避けること。

令和 8 年度	橋梁補修	工事
工事番号	マテ 第 769-1 号	
路線名 河 川	国道279号	
施 行 所	むつ市大畑町二枚橋 地内	
施工計画図(1)	縮尺	図 示
図面番号	18	葉中 17
下北県土整備事務所		
青 森 県		

19
19

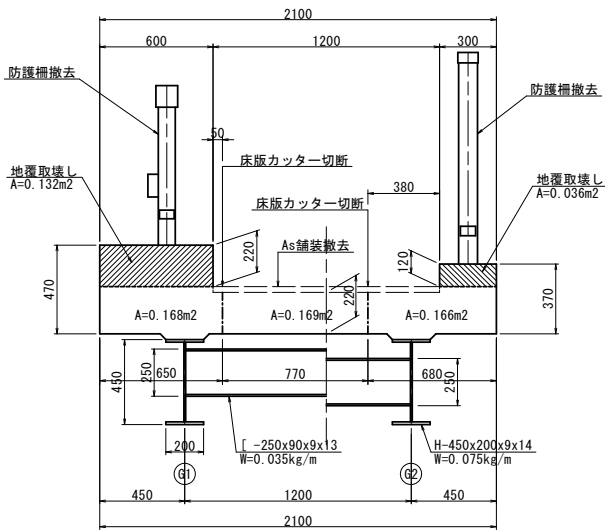
※縮尺はA1判の値で記載



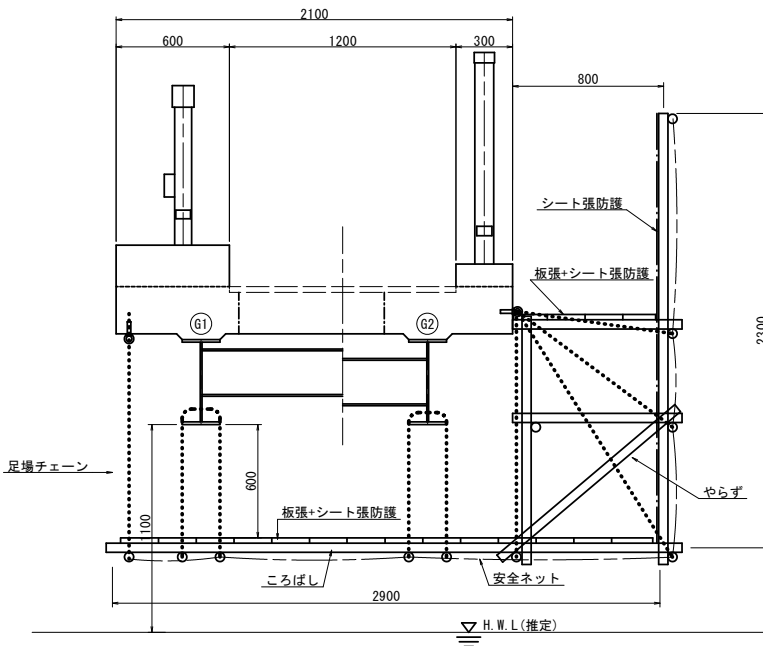
施工計画図(参考図)

(上部工撤去)

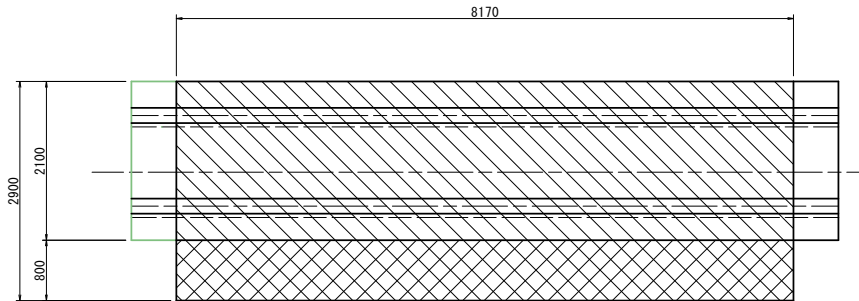
標準断面図 S=1:20



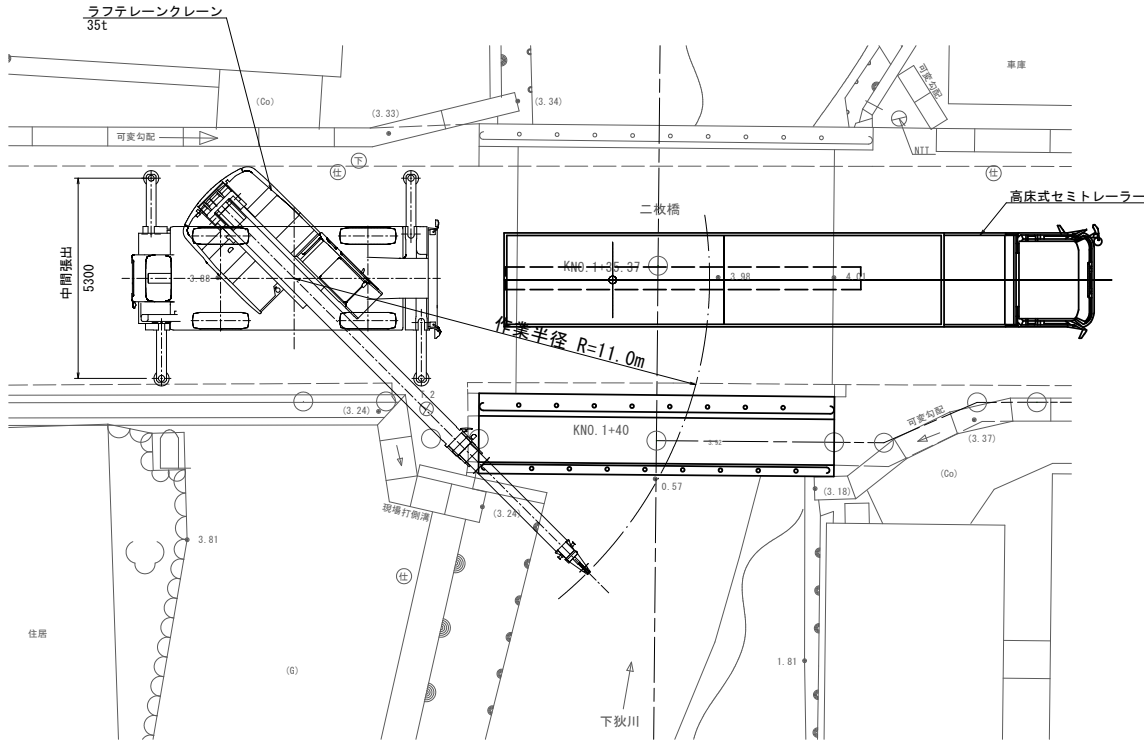
足場標準断面図 S=1:20



足場平面図 S=1:50



平面図 S=1:100



ラフテレーンクレーン(35t) 定格総荷重表

(単位: t)				
アウトリガ中間(5.3m)張出 (側方)				
作業半径 (m)	16.25m ブーム	22.9m ブーム	29.55m ブーム	36.2m ブーム
8.0	9.25	10.00	9.00	7.00
9.0	7.25	8.10	8.05	6.40
10.0	5.85	6.65	6.95	5.80
11.0	4.75	5.50	6.00	5.30
12.0	3.90	4.65	5.10	4.90

フック重量 220kg

吊上荷重

(単位: tf)		
ブロック	算 式	吊重量
G1桁	$W=0.168 \times 9.360 \times 2.50 + 0.075 \times 9.360 =$	4.6
中間床版	$W=0.169 \times 9.360 \times 2.50 =$	4.0
G2桁	$W=0.166 \times 9.360 \times 2.50 + 0.075 \times 9.360 =$	4.6
吊上最大重量		4.6+0.22=4.82

令和 8 年度		橋梁補修		工事	
工事番号		パテ 第 769-1 号			
路線名 河 川		国道279号			
施 行 所		むつ市大畑町二枚橋 地内			
施工計画図(2)		縮尺		図 示	
図面番号		18 葉中 18			
下北県土整備事務所					
青 森 県					

17
17

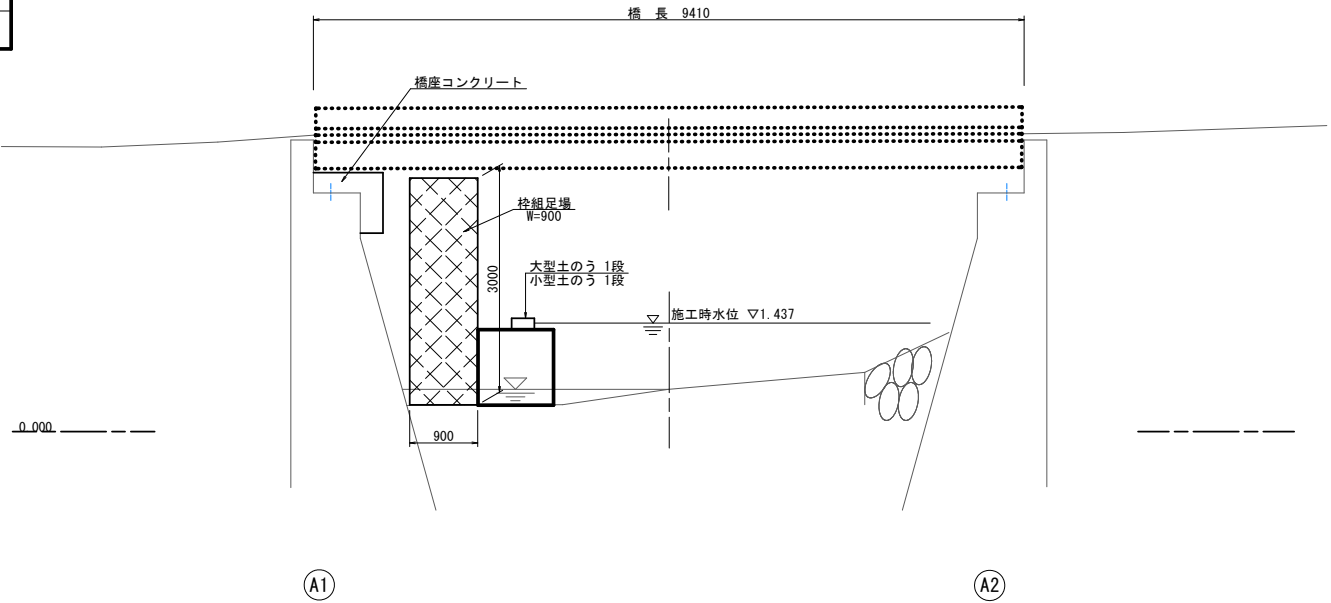
※縮尺はA1判の値で記載

施 工 計 画 図 (2)

(下部工施工時)

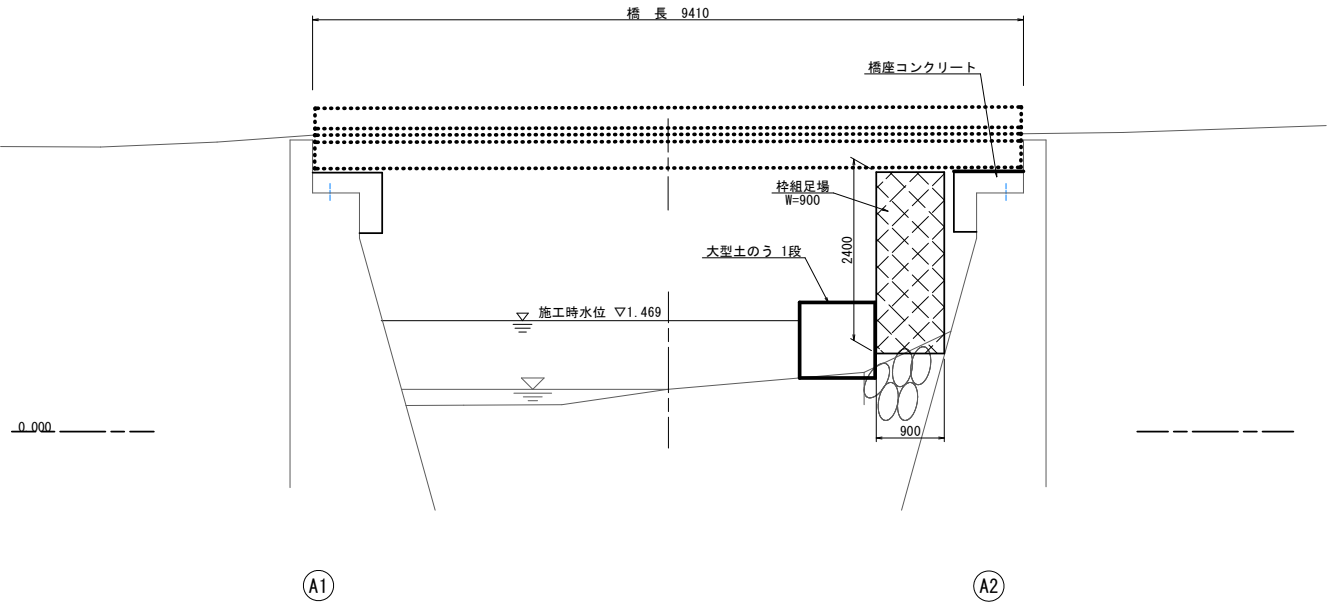
左岸側施工時

側 面 図 S=1 : 50

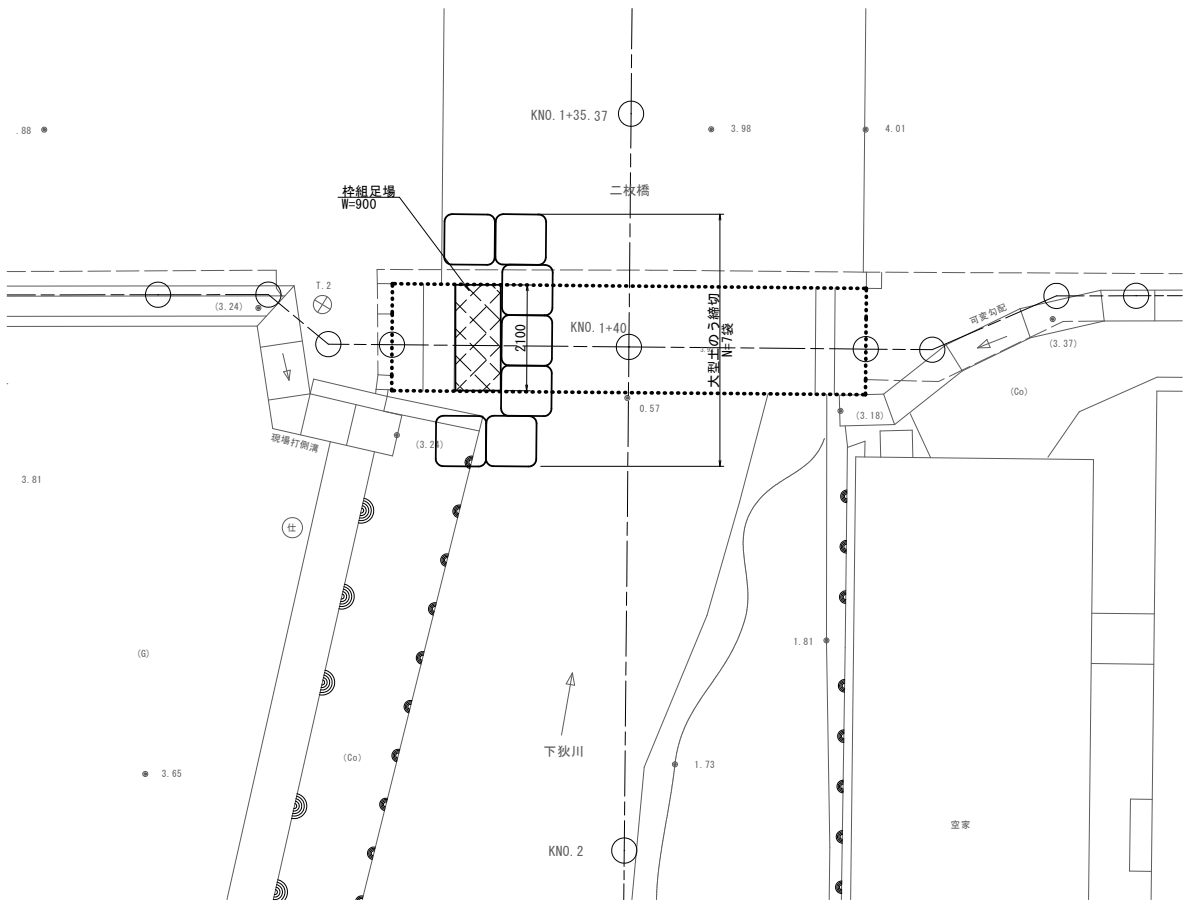


右岸側施工時

側 面 図 S=1 : 50



平 面 図 S=1 : 75



平 面 図 S=1 : 75

